

**平成 2 1 年度**

**山梨県単位老人クラブ実態調査報告書**

**平成 2 2 年 5 月**

**山梨県福祉保健部**

## はじめに

本県の単位老人クラブ数及び会員数は、平成21年3月31日現在で1,355クラブ、76,701人です（厚生労働省福祉行政報告例）。

この度、初めて県内の全単位老人クラブを対象に実態調査を実施し、8割を超える1,078クラブより回答をいただきました。

この結果、各老人クラブにおいては、会員相互の親睦を図る事業や社会奉仕活動等に積極的に取り組む一方で、会員数の減少、現任役員の後任の問題等様々な課題があることが明らかになりました。

回答の中には、これらの課題にどのように取り組んでいくか、参考になる事例も見受けられます。

各市町村における担当部署、各地域の老人クラブ連合会及び単位老人クラブにおかれましては、本調査結果を今後の活動促進の参考にしていただければ幸いです。

本調査実施にあたり、各単位老人クラブの役員の皆様方をはじめ、市町村老人クラブ連合会、市町村高齢者福祉担当部署、県老人クラブ連合会、等の関係者の皆様に多大なるご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

平成22年5月

山梨県福祉保健部長寿社会課

# 目 次

調査の概要	1
I 調査結果の概要	3
II 調査結果の詳細	
1 老人クラブの所在地、設立年代	
(1) 単位老人クラブの所在地	5
(2) 設立年代	6
2 加入年齢について	7
3 会員について	
(1) 会員数	8
(2) 会員数の増減	10
4 財源、収支状況	
(1) 入会金	11
(2) 年間会費額	13
(3) 収入決算額	15
5 役員について	
(1) 会長について	18
(2) 副会長について	18
(3) 役員会の開催回数	19
6 例会・総会（会員全員が定期的集まる会）	
(1) 例会・総会の開催回数	19
(2) 例会・総会への会員の参加状況	20
(3) 例会・総会の開催場所	21

7	会員への情報伝達について	
	(1) 情報伝達手段	2 2
8	会員の加入促進について	
	(1) 取り組みの有無	2 3
	(2) 誰が取り組んでいるか	2 4
	(3) 加入促進の方法	2 4
9	クラブの愛称について	
	(1) 愛称の有無	2 9
	(2) 愛称を付けることの検討の有無	3 2
1 0	実施している活動	3 3
1 1	友愛訪問活動の概要	4 0
1 2	サロン活動について	4 4
1 3	社会奉仕の日について	4 6
1 4	登下校時の子どもの見守り活動について	4 7
1 5	単位老人クラブの自慢・特色について	4 9
1 6	最も楽しんでいる活動について	5 3
1 7	会員の参加の多い行事・活動について	5 5
1 8	活動上の課題・問題点について	5 7
1 9	課題・問題点に対する取り組みについて	6 0
	単位老人クラブ実態調査票	6 4

## ■調査の概要

### 1 目的

県内の単位老人クラブに関する組織、財政、運営状況、活動状況、問題点等を把握するために、調査を実施した。

### 2 調査方法について

#### (1) 調査項目（調査内容の詳細は、巻末添付の調査票を参照）

- (問1) クラブの名称と連絡先
- (問2) 加入年齢
- (問3) 会員数
- (問4) 1年間の入会者、退会者、逝去者の各人数
- (問5) 入会金
- (問6) 年会費
- (問7) 平成20年度収入決算金額
- (問8) 平成21年度の役員等
- (問9) 平成20年度の例会、総会等
- (問10) 会員への情報伝達
- (問11) 会員の加入促進への取り組み
- (問12) クラブの愛称
- (問13) 活動・事業の実施状況
- (問14) クラブの自慢・特色
- (問15) 会員が最も楽しんでいる活動
- (問16) 会員の参加の多い行事・活動
- (問17) クラブの課題・問題点
- (問18) 課題・問題点に対する取り組み

#### (2) 調査対象

県内の全単位老人クラブ

### (3) 調査方法

#### ①調査票の配付及び回収方法

調査票の配付及び回収については、市町村に依頼した。

#### ②調査の実施期間

2009年10月15日～11月30日

なお、活動実績については平成20年度の数値を、その他の質問については平成21年9月1日現在の状況について回答を得た。

### (4) 回収結果

	調査対象 クラブ数	有効回答 クラブ数	有効 回収率
甲府市	260	201	77.3%
甲斐市	74	65	87.8%
南アルプス市	110	69	62.7%
笛吹市	101	63	62.4%
富士吉田市	51	51	100.0%
北杜市	106	101	95.3%
山梨市	66	43	65.2%
甲州市	56	40	71.4%
中央市	42	42	100.0%
都留市	54	27	50.0%
韮崎市	63	63	100.0%
大月市	82	79	96.3%
上野原市	26	26	100.0%
市合計	1,091	870	79.7%
富士河口湖町	30	30	100.0%
市川三郷町	45	42	93.3%
昭和町	12	12	100.0%
身延町	60	39	65.0%
増穂町	13	11	84.6%
南部町	26	20	76.9%
西桂町	5	5	100.0%
鰍沢町	18	11	61.1%
早川町	21	14	66.7%
町合計	230	184	80.0%
忍野村	3	3	100.0%
山中湖村	4	4	100.0%
鳴沢村	9	9	100.0%
道志村	1	1	100.0%
小菅村	3	3	100.0%
丹波山村	4	4	100.0%
村合計	24	24	100.0%
山梨県合計	1,345	1,078	80.1%

## I 調査結果の概要

県内には、平成21年3月31日現在で、1,355の単位老人クラブあり、会員数は76,701人である(平成19年度厚生労働省福祉行政報告例)。

老人クラブの設立年代は、半数以上(52.0%)が昭和49年以前であった。

老人クラブへの加入年齢は、65歳からが50.4%と約半数を占めており、60歳からのクラブも27.6%あった。

老人クラブの約82%で様々な加入促進策が行われているが、会員数は、平成18年度81,083人、平成19年度78,414人、平成20年度76,701人と減少傾向にある。また、単位老人クラブ数も、同様に、平成18年度1,413、平成19年度1,364、平成20年度1,355と減少している(厚生労働省福祉行政報告例より)。

老人クラブの役員については、会長の平均年齢は約75歳であり、88.1%が男性である。現会長の平均在職年数は約4年と、平均任期年数の約1.9年を上回っている。

「老人クラブ」という名称以外に愛称を付けているクラブは、約48%あった。

また、クラブで実施している活動については、清掃活動、グランドゴルフ等の軽スポーツ、親睦旅行、花いっぱい運動、登下校時の子どもの見守り活動など会員相互の親睦・健康増進を図るもの、ボランティア活動など、様々な分野に渡っている。

老人クラブが抱える課題として、①会員数(新入会員)の減少、②役員の後継者不足による在任期間の長期化、については、ほとんどのクラブの共通課題となっており、この外に、③参加者を増加するための事業の検討、④各種行事等への参加のための交通手段の確保、⑤活動に必要な予算の確保、⑥活動場所の確保、等が多く挙げられた。

## Ⅱ 調査結果の詳細



## 1 老人クラブの所在地、設立年代

### (1) 単位老人クラブの所在地 (問1-1)

#### 市の割合が約 81%

- 集計の対象となった 1,078 の単位老人クラブの所在地は、下表の通りであり、市町村別の数・割合は、「市」80.7% (870 ヲ所)、「町」17.1% (184 ヲ所)、「村」2.2% (24 ヲ所) である。

表1 集計の対象となった単位老人クラブの所在地

	クラブ数	割合(%)
甲府市	201	18.6%
甲斐市	65	6.0%
南アルプス市	69	6.4%
笛吹市	63	5.8%
富士吉田市	51	4.7%
北杜市	101	9.4%
山梨市	43	4.0%
甲州市	40	3.7%
中央市	42	3.9%
都留市	27	2.5%
韮崎市	63	5.8%
大月市	79	7.3%
上野原市	26	2.4%
市合計	870	80.7%
富士河口湖町	30	2.8%
市川三郷町	42	3.9%
昭和町	12	1.1%
身延町	39	3.6%
増穂町	11	1.0%
南部町	20	1.9%
西桂町	5	0.5%
鰍沢町	11	1.0%
早川町	14	1.3%
町合計	184	17.1%
忍野村	3	0.3%
山中湖村	4	0.4%
鳴沢村	9	0.8%
道志村	1	0.1%
小菅村	3	0.3%
丹波山村	4	0.4%
村合計	24	2.2%
全体	1,078	100.0%

(2) 設立年代 (問 1 - 2)

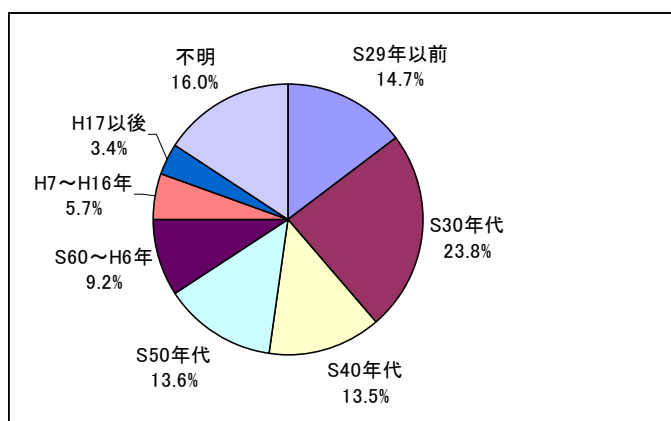
昭和 49 年以前の設立が約 52%

- 単位老人クラブの設立年代は、「昭和 30 年代」の設立が 23.8%で最も多く、次いで「昭和 29 年以前」の設立が 14.7%である。平成 17 年以降の設立は 3.4%である。
- 市町村別でみると、「市」は昭和 30 年代の設立、「町」は昭和 29 年以前の設立、「村」は昭和 30 年代の設立が最も多かった。

表 2 設立年代

	合計		S29年以前		S30年代		S40年代		S50年代	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,078	(100.0%)	159	(14.7%)	257	(23.8%)	146	(13.5%)	147	(13.6%)
市	870	(100.0%)	121	(13.9%)	214	(24.6%)	122	(14.0%)	128	(14.7%)
町	184	(100.0%)	38	(20.7%)	32	(17.4%)	20	(10.9%)	12	(6.5%)
村	24	(100.0%)	0	(0.0%)	11	(45.8%)	4	(16.7%)	7	(29.2%)

	S60～H6年		H7～H16年		H17以後		不明	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	99	(9.2%)	61	(5.7%)	37	(3.4%)	172	(16.0%)
市	82	(9.4%)	51	(5.9%)	35	(4.0%)	117	(13.4%)
町	16	(8.7%)	10	(5.4%)	1	(0.5%)	55	(29.9%)
村	1	(4.2%)	0	(0.0%)	1	(4.2%)	0	(0.0%)



## 2 加入年齢について（問2）

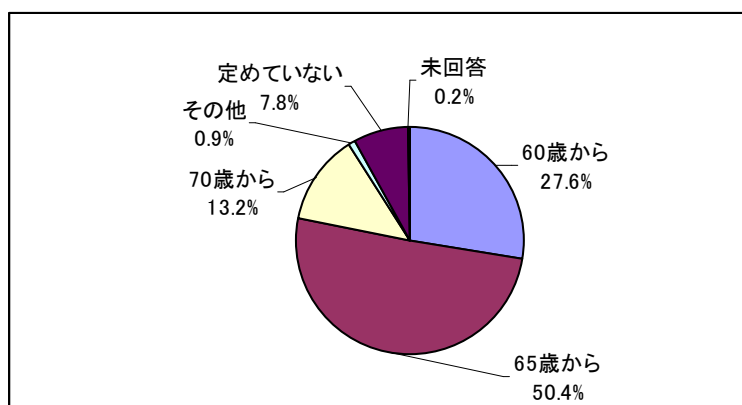
### 65歳からの加入が約50%

- 単位老人クラブの加入年齢は、「65歳から」が最も多く50.4%である。次いで「60歳から」が27.6%となっている。そのほか「70歳から」が13.2%、「特に定めていない」は7.8%である。
- これを市町村別にみると、「市」と「町」は「65歳から」が最も多く（それぞれ51.5%、50.0%）、「村」は「70歳から」が最も多い（50.0%）。

表3 加入年齢

	合計		60歳から		65歳から		70歳から	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,078	(100.0%)	297	(27.6%)	543	(50.4%)	142	(13.2%)
市	870	(100.0%)	272	(31.3%)	448	(51.5%)	74	(8.5%)
町	184	(100.0%)	21	(11.4%)	92	(50.0%)	56	(30.4%)
村	24	(100.0%)	4	(16.7%)	3	(12.5%)	12	(50.0%)

	その他		特に定めていない		未回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	10	(0.9%)	84	(7.8%)	2	(0.2%)
市	4	(0.5%)	70	(8.0%)	2	(0.2%)
町	2	(1.1%)	13	(7.1%)	0	(0.0%)
村	4	(16.7%)	1	(4.2%)	0	(0.0%)



### 3 会員について

#### (1) 会員数 (問3)

##### 【平均会員数】

平均会員数は約 56 人、49 人以下のクラブが約 57%

- 単位老人クラブの平均会員数は、1 クラブあたり 55.7 人である。市町村別にみると、「村」が最も多く 98.0 人、次いで「町」が 57.4 人、「市」が 54.1 人の順である。
- 構成比では、会員数「30～49 人」のクラブが最も多く 31.2% (336 クラブ)、次いで「30 人未満」のクラブが多く 25.4%(274 クラブ)、49 人以下のクラブが全体の 56.6%を占める。また、100 名以上の大きなクラブも 10.3%あり、200～300 人台のクラブも見られた。

表4 1 単位クラブ当たりの平均会員数

	クラブ数 (A)	男性		女性		男女計	
		総人数 (B)	1クラブあたり 平均会員数 (B)÷(A)	総人数 (C)	1クラブあたり 平均会員数 (C)÷(A)	総人数 (D)=(B)+(C)	1クラブあたり 平均会員数 (D)÷(A)
県合計	1,041	22,653 人	21.8 人	35,289 人	33.9 人	57,942 人	55.7 人
市	844	17,936 人	21.3 人	27,730 人	32.9 人	45,666 人	54.1 人
町	173	3,768 人	21.8 人	6,155 人	35.6 人	9,923 人	57.4 人
村	24	949 人	39.5 人	1,404 人	58.5 人	2,353 人	98.0 人

表5 1 単位クラブ当たりの平均会員数別構成

	合計	30人未満	30～49人	50～74人	75～99	100人以上	無回答
クラブ数	1,078	274	336	248	104	111	5
構成比	100%	<b>25.4%</b>	<b>31.2%</b>	23.0%	9.6%	<b>10.3%</b>	0.5%

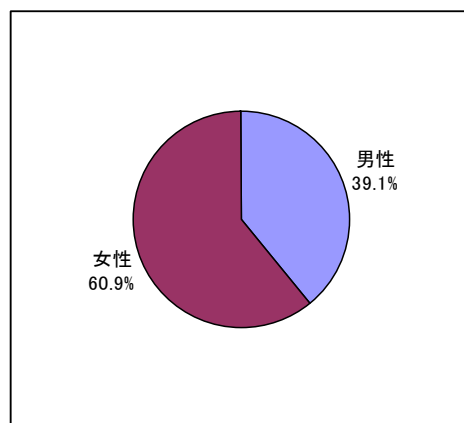
### 【男女比】

女性が約 61%

- 男女の割合は、「男性」39.1%、「女性」60.9%である。これを市・町・村別でも、男女の割合は、概ね同様の割合であった。

表6 男女の割合

	男性	女性
県合計	39.1%	60.9%
市	39.3%	60.7%
町	38.0%	62.0%
村	40.3%	59.7%



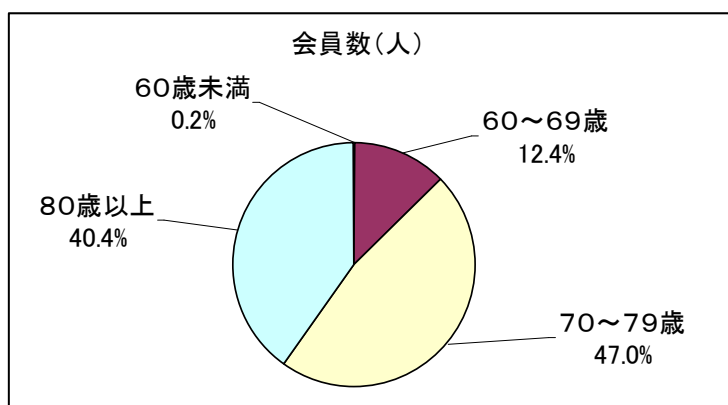
### 【年齢】

70歳以上の会員が約 87%

- 会員の年齢は「70歳代」が47.0%と最も多く、次いで、「80歳以上」40.4%であり、70歳以上の会員が87.4%を占める。

表7 年代別の割合

	合計	60歳未満	60～69歳	70～79歳	80歳以上
会員数(人)	57,942	120	7,205	27,212	23,405
比率	100.0%	0.2%	12.4%	47.0%	40.4%



(2) 会員数の増減 (問4)

県全体で1年間に403人の減 1クラブあたり0.37人の減

- 1年間の入会者数は2,562人、逝去者・退会者数は、2,964人、全体としては、403人の減少となった。1単位当たり入会者は2.4人、逝去者は1.8人、退会者は1.0人で、全体としては0.4人の減少となっている。
- 市町村別にみると、村の部分で会員数の増加が見られた。

表8 会員数の増減

(会員増減数 単位：人)

	クラブ数	入会者(A)	逝去者(B)	退会者(C)	増減(A-B-C)
県合計	1,078	2,561	1,921	1,043	-403
市	870	1,830	1,445	887	-502
町	184	493	385	156	-48
村	24	238	91	0	+147

(1クラブあたり平均会員増減数 単位：人)

	クラブ数	入会者(A)	逝去者(B)	退会者(C)	増減(A-B-C)
県合計	1,078	2.4	1.8	1.0	-0.4
市	870	2.1	1.7	1.0	-0.6
町	184	2.7	2.1	0.8	-0.3
村	24	9.9	3.8	0.0	+6.1

(会員数に対する増減の割合)

	会員数	入会者(A)	逝去者(B)	退会者(C)	増減(A-B-C)
県合計	100.0% ( 57,942 人)	4.4%	3.3%	1.8%	-0.7%
市	100.0% ( 45,666 人)	4.0%	3.2%	1.9%	-1.1%
町	100.0% ( 9,923 人)	5.0%	3.9%	1.6%	-0.5%
村	100.0% ( 2,353 人)	10.1%	3.9%	0.0%	6.2%

#### 4 財源、収支状況

##### (1) 入会金 (問5)

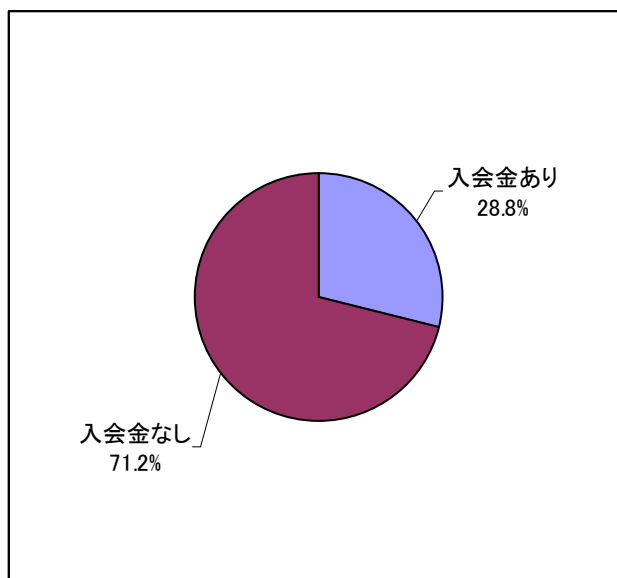
###### 【入会金制度の有無】

約29%の単位老人クラブが、会員から入会金を徴収している。

- 会員から入会金を徴収している単位老人クラブは28.8%、徴収していないクラブは71.2%である。
- 市町村別でみると、「村」は、入会金を徴収していない単位老人クラブの割合が特に高い(95.8%)。

表9 入会金の有無

	全体		入会金あり		入会金なし	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,078	(100.0%)	310	(28.8%)	768	(71.2%)
市	870	(100.0%)	253	(29.1%)	617	(70.9%)
町	184	(100.0%)	56	(30.4%)	128	(69.6%)
村	24	(100.0%)	1	(4.2%)	23	(95.8%)



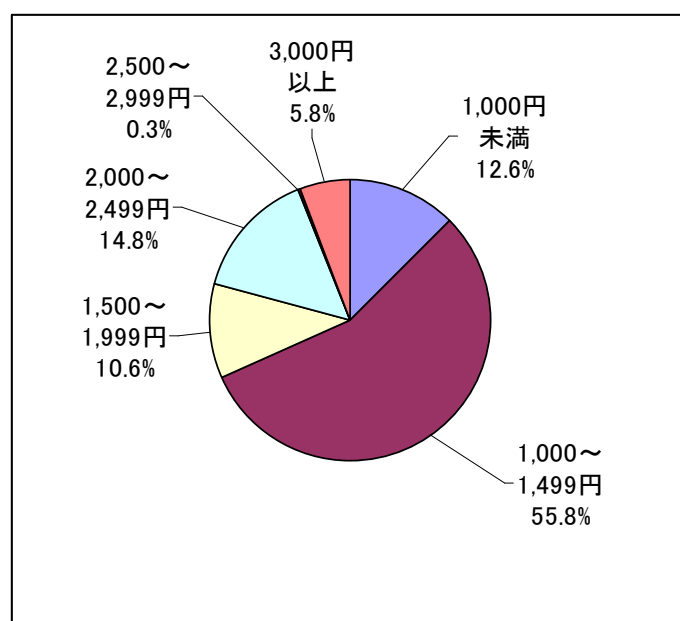
## 【入会金の額】

入会金を徴収している場合、入会費の額は1,000円代が約66%

- 入会金の額は、1,000円～1,499円が最も多く（55.8%）、次いで2,000円～2,499円が多い（14.8%）。

表10 入会金の額

	入会金を徴収しているクラブの数	1,000円未満	1,000～1,499円	1,500～1,999円	2,000～2,499円	2,500～2,999円	3,000円以上
県合計	310 (100.0%)	39 (12.6%)	173 (55.8%)	33 (10.6%)	46 (14.8%)	1 (0.3%)	18 (5.8%)
市	253 (100.0%)	30 (11.9%)	135 (53.4%)	31 (12.3%)	39 (15.4%)	1 (0.4%)	17 (6.7%)
町	56 (100.0%)	9 (16.1%)	37 (66.1%)	2 (3.6%)	7 (12.5%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)
村	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)





(2) 年間会費額（サークル会費、旅行積み立て等は除く）（問6）

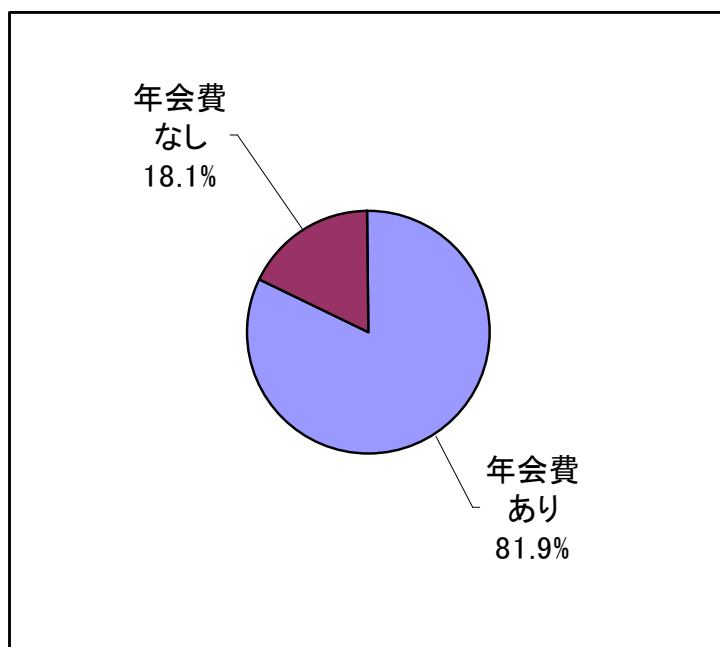
【年会費制度の有無】

約82%の単位老人クラブが、会員から年会費を徴収している。

- 会員から年会費を徴収している単位老人クラブは81.9%、徴収していないクラブは18.1%である。
- 市町村別で見ると、年会費のある単位老人クラブの割合が、「町」においては高く（93.5%）、「村」においては低く（45.8%）なっている。

表11 年会費制度の有無

	全体		年会費あり		年会費なし	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,078	(100.0%)	883	(81.9%)	195	(18.1%)
市	870	(100.0%)	700	(80.5%)	170	(19.5%)
町	184	(100.0%)	172	<b>(93.5%)</b>	12	(6.5%)
村	24	(100.0%)	11	<b>(45.8%)</b>	13	(54.2%)



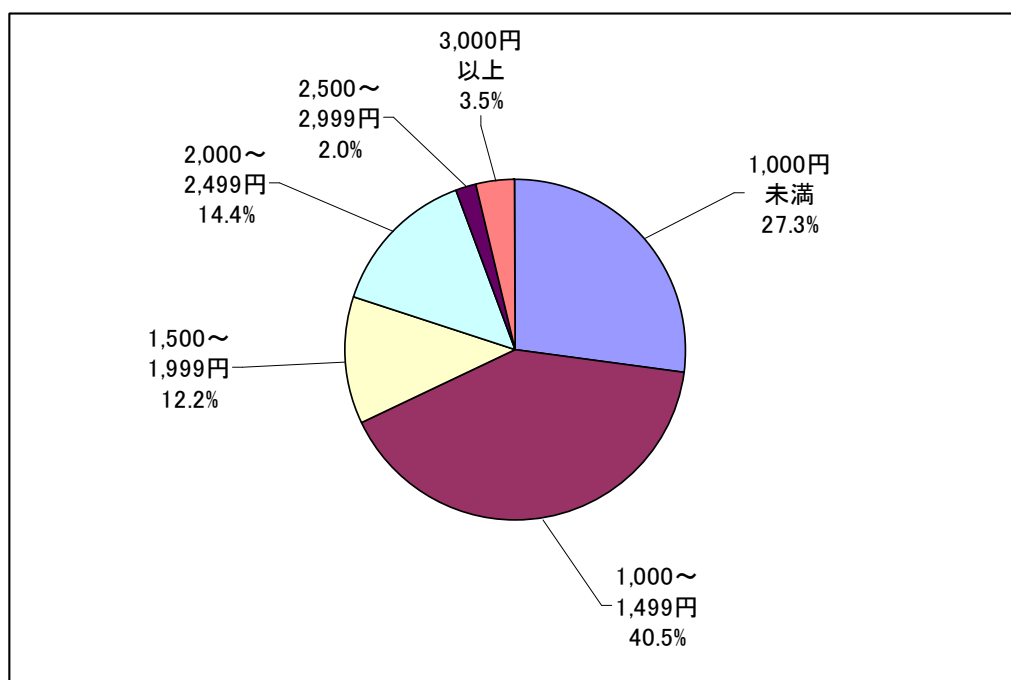
## 【年会費の額】

### 年会費を徴収している場合、年会費の額は1,000円代が約53%

- 年会費の額は、1,000円～1,499円が最も多く（40.5%）、次いで1,000円未満が多い（27.3%）。
- 年会費の徴収方法については、「一定の年齢以上からは徴収しない」、「名目会員からは徴収せず、実際に活動に来ている会員からのみ徴収する」、「年1回の総会参加者のみ徴収する」等、単位老人クラブによって違いが見られた。

表12 年会費の額

	年会費を徴収しているクラブの数	1,000円未満	1,000～1,499円	1,500～1,999円	2,000～2,499円	2,500～2,999円	3,000円以上
県合計	883 (100.0%)	241 (27.3%)	358 (40.5%)	108 (12.2%)	127 (14.4%)	18 (2.0%)	31 (3.5%)
市	700 (100.0%)	171 (24.4%)	291 (41.6%)	90 (12.9%)	104 (14.9%)	17 (2.4%)	27 (3.9%)
町	172 (100.0%)	66 (38.4%)	65 (37.8%)	16 (9.3%)	20 (11.6%)	1 (0.6%)	4 (2.3%)
村	11 (100.0%)	4 (36.4%)	2 (18.2%)	2 (18.2%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



(3) 収入決算額（平成20年度、サークル会費や旅行積み立て等は除く）（問7）

【収入の規模】

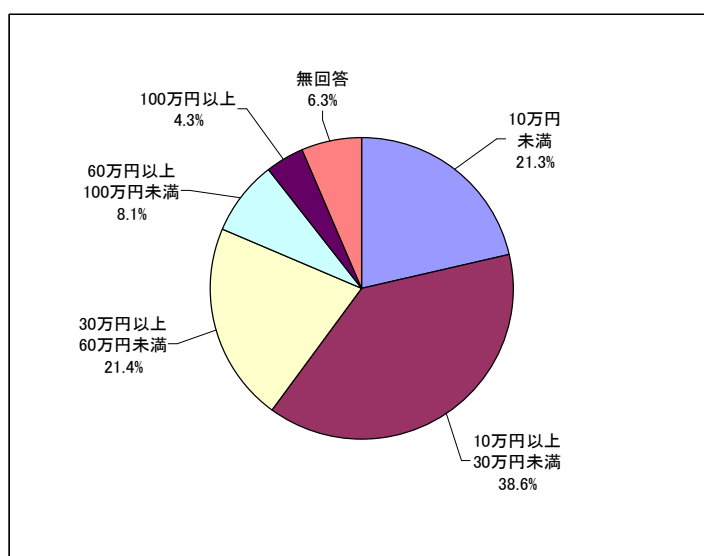
単位老人クラブ当たりの総収入金額は、10万円以上30万円未満が最も多く約39%を占め、30万円未満のクラブが約60%である。

- 単位老人クラブの収入の規模は、「10万円以上30万円未満」が最も多く38.59%で、次いで「30万円以上60万円未満」が21.4%などである。そのほか「10万円未満」が21.3%となっている。

表13 収入の規模

	全体		10万円未満		10万円以上30万円未満		30万円以上60万円未満	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1078	(100.0%)	230	(21.3%)	416	(38.6%)	231	(21.4%)
市	870	(100.0%)	194	(22.3%)	350	(40.2%)	189	(21.7%)
町	184	(100.0%)	34	(18.5%)	54	(29.3%)	37	(20.1%)
村	24	(100.0%)	2	(8.3%)	12	(50.0%)	5	(20.8%)

	60万円以上100万円未満		100万円以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	87	(8.1%)	46	(4.3%)	68	(6.3%)
市	62	(7.1%)	26	(3.0%)	49	(5.6%)
町	24	(13.0%)	16	(8.7%)	19	(10.3%)
村	1	(4.2%)	4	(16.7%)	0	(0.0%)



## 【総収入金額及び平均収入】

有効な回答をいただいた 990 クラブの総収入額は、約 3 億 1,800 万円

1 単位クラブ当たり平均総収入金額は約 32 万円（会費含む）

会員 1 人当たり平均総収入金額は約 5,700 円（会費含む）

- 市町村別にみると、総収入金額は「市・町・村」、1 単位クラブ当たり平均総収入金額は「村・町・市」、会員 1 人当たり平均総収入金額は「町・村・市」の順に高い。

表 1 4 総収入金額及び平均収入

	有効回答 クラブ数 (クラブ)	総会員数 (人)	総収入 金額 (円)	1単位クラブ当たり 平均総収入金額 (円)	会員1人当たり 平均総収入金額 (円)
県合計	990	55,505	318,140,981	321,355	5,732
市	803	43,900	234,713,461	292,296	5,347
町	163	9,252	69,917,919	428,944	7,557
村	24	2,353	13,509,601	562,900	5,741

注：会員数（年代別・男女別）及び収入項目とも記載のあった 990 クラブを、有効回答クラブとした。（集計対象の 1,078 クラブの 91.8%）

## 【主な収入項目】

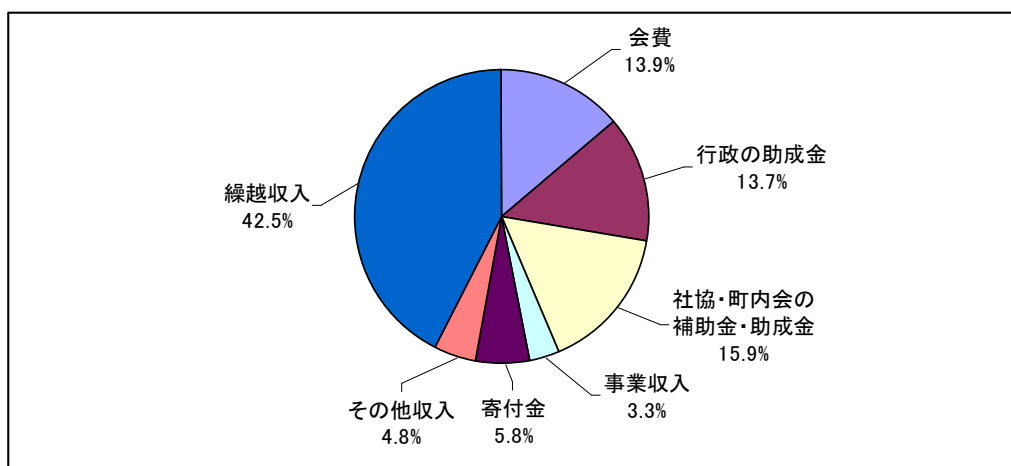
会費：助成金（行政と社協・町内会）：繰越収入＝概ね 1：2：3

○ 収入項目の中では、会費が約 14%、行政助成金が約 14%、社協・町内会助成金約 16%で概ね同じような割合であった。収入項目の中では、繰越収入が一番大きく、総収入金額の 42.5%を占めている。

表 15 主な収入項目

	会費		行政の助成金		社協・町内会の補助金・助成金		事業収入	
	金額(円)	割合	金額(円)	割合	金額(円)	割合	金額(円)	割合
県合計	44,365,451	(13.9%)	43,619,461	(13.7%)	50,596,533	(15.9%)	10,593,765	(3.3%)
市	33,708,501	(14.4%)	31,060,680	(13.2%)	42,752,510	(18.2%)	6,157,325	(2.6%)
町	9,254,750	(13.2%)	8,834,781	(12.6%)	6,894,023	(9.9%)	4,336,440	(6.2%)
村	1,402,200	(10.4%)	3,724,000	(27.6%)	950,000	(7.0%)	100,000	(0.7%)

	寄付金		その他収入		繰越収入		合計	
	金額(円)	割合	金額(円)	割合	金額(円)	割合	金額(円)	割合
県合計	18,430,845	(5.8%)	15,364,219	(4.8%)	135,170,707	(42.5%)	318,140,981	(100.0%)
市	13,779,244	(5.9%)	11,126,535	(4.7%)	96,128,666	(41.0%)	234,713,461	(100.0%)
町	3,409,601	(4.9%)	2,820,083	(4.0%)	34,368,241	(49.2%)	69,917,919	(100.0%)
村	1,242,000	(9.2%)	1,417,601	(10.5%)	4,673,800	(34.6%)	13,509,601	(100.0%)



## 5 役員について

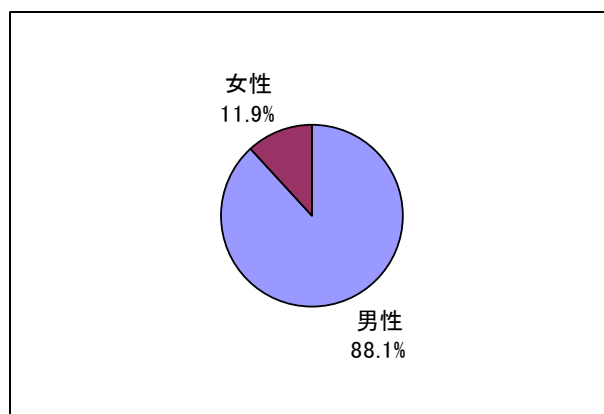
### (1) 会長について (問 8—1)

会長は、男性が約 88%、平均年齢 75 歳、在職年数約 4 年、任期年数約 2 年

- ・単位老人クラブの会長の性別は、「男性」88.1%、「女性」11.9%である。
- ・会長の平均年齢は 75 歳である。(最高齢 100 歳)
- ・会長の在職年数は平均 3.9 歳である。(最高在職年数 36 年)
- ・会長の任期年数は平均 1.9 歳である。(任期年数は 1 期 2 年が多数)

表 16 会長の状況

男性		女性		合計	平均年齢(歳)	平均在職年数(年)	平均任期年数(年)
人数	割合	人数	割合	人数			
942人	88.1%	127人	11.9%	1,069人	75.0	3.9	1.9



### (2) 副会長について (問 8—2)

副会長は、男女 1 名ずつが多く見られ、男女の割合は、「男」55.8%、「女」44.2%。1 クラブあたりの副会長の人数は 1.5 人であった。

表 17 副会長の状況

男性		女性		合計	単位クラブ数	1クラブあたり平均人数
人数	割合	人数	割合	人数		
898人	55.8%	712人	44.2%	1,610人	1,078	1.5人

(3) 役員会の開催回数 (問 9—1)

年 4～9 回の開催が約 43%と最も多かった。「町」は年 1～3 回の開催が多い。

市町村老人クラブ連合会主催で開催し、単位クラブでは開催していないというクラブが見受けられた。

表 18 役員会の開催回数

	合計		1～3回		4～9回		10回以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,069	(100.0%)	415	(38.8%)	463	(43.3%)	125	(11.7%)	66	(6.2%)
市	870	(100.0%)	327	(37.6%)	386	(44.4%)	105	(12.1%)	52	(6.0%)
町	184	(100.0%)	83	(45.1%)	69	(37.5%)	18	(9.8%)	14	(7.6%)
村	15	(100.0%)	5	(33.3%)	8	(53.3%)	2	(13.3%)	0	(0.0%)

6 例会・総会 (会員全員が定期的に集まる会)

(1) 例会・総会の開催回数 (問 9—1)

年 1～3 回の開催が約 62%と最も多かった。

市町村老連主催で開催し、単位クラブでは開催していないというクラブもあった。

表 19 例会・総会の開催回数

	合計		1～3回		4～9回		10回以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,069	(100.0%)	660	(61.7%)	266	(24.9%)	115	(10.8%)	28	(2.6%)
市	870	(100.0%)	514	(59.1%)	227	(26.1%)	106	(12.2%)	23	(2.6%)
町	184	(100.0%)	134	(72.8%)	39	(21.2%)	6	(3.3%)	5	(2.7%)
村	15	(100.0%)	12	(80.0%)	0	(0.0%)	3	(20.0%)	0	(0.0%)

(2) 例会・総会への会員の参加状況 (問 9—2)

参加率は、「概ね4割以上6割未満」の出席が約38%と最も多かった。

表20 例会・総会への会員の参加状況

	合計		概ね4割未満		概ね4割以上 6割未満		概ね6割以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,069	(100.0%)	276	(25.8%)	405	(37.9%)	349	(32.6%)	39	(3.6%)
市	870	(100.0%)	227	(26.1%)	336	(38.6%)	279	(32.1%)	28	(3.2%)
町	184	(100.0%)	41	(22.3%)	62	(33.7%)	70	(38.0%)	11	(6.0%)
村	15	(100.0%)	8	(53.3%)	7	(46.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)



(3) 例会・総会の開催場所（複数回答）（問 9—3）

総会・例会の開催場所としては、公民館が最も多く、約 50%以上に上る。次に多かったのが「町内会や自治会等の集会所」で、約 21%であった。

その他の開催場所としては 福祉センター、公会堂、食堂、公共施設温泉、YLO会館、コミュニティセンター、ホテル、旅館があった。

行事の後に総会を開催するため、公園・神社・レクレーション開催地で総会・例会を行うとの回答もあった。

表 2 1 例会・総会の開催場所

	合計		会長宅		公民館	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,323	(100.0%)	57	(4.3%)	663	(50.1%)
市	1,085	(100.0%)	48	(4.4%)	523	(48.2%)
町	216	(100.0%)	8	(3.7%)	129	(59.7%)
村	22	(100.0%)	1	(4.5%)	11	(50.0%)

	自治会等集会所		老人憩いの家		その他		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	283	(21.4%)	130	(9.8%)	183	(13.8%)	7	(1.1%)
市	238	(21.9%)	114	(10.5%)	156	(14.4%)	6	(1.1%)
町	43	(19.9%)	14	(6.5%)	21	(9.7%)	1	(0.8%)
村	2	(9.1%)	2	(9.1%)	6	(27.3%)	0	(0.0%)

## 7 会員への情報伝達について（問 10）

### （1）情報伝達手段（複数回答）

- 単位老人クラブの情報伝達手段は、「お知らせ・連絡メモ」が 34.42%と最も多く、次いで「電話連絡網」が 31.33%となっており、そのほか「回覧板」が 16.40%となっている。
- 市町村別にみると、「村」においては「市」や「町」に比べて「有線放送」（10.53%）、「回覧板」（44.74%）の割合が高くなっている。
- その他としては、役員・連絡員・班長の戸別訪問に依り連絡（口頭・チラシ・メモ等）する、事業や活動及び各種集会の終了後に連絡する、毎月の定例会にて口頭及び文章連絡する、防災無線、自治会館などの黒板に掲示する、等の回答があった。

表 2 2 情報伝達手段

	合計		会報		お知らせ・連絡メモ		電話連絡網	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,909	(100.00%)	102	(5.34%)	657	(34.42%)	598	(31.33%)
市	1,537	(100.00%)	90	(5.86%)	533	(34.68%)	481	(31.29%)
町	334	(100.00%)	10	(2.99%)	118	(35.33%)	108	(32.34%)
村	38	(100.00%)	2	(5.26%)	6	(15.79%)	9	(23.68%)

	有線放送		回覧板		その他		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	103	(5.40%)	313	(16.40%)	132	(6.91%)	4	(0.21%)
市	74	(4.81%)	251	(16.33%)	104	(6.77%)	4	(0.26%)
町	25	(7.49%)	45	(13.47%)	28	(8.38%)	0	(0.00%)
村	4	(10.53%)	17	(44.74%)	0	(0.00%)	0	(0.00%)

## 8 会員の加入促進について

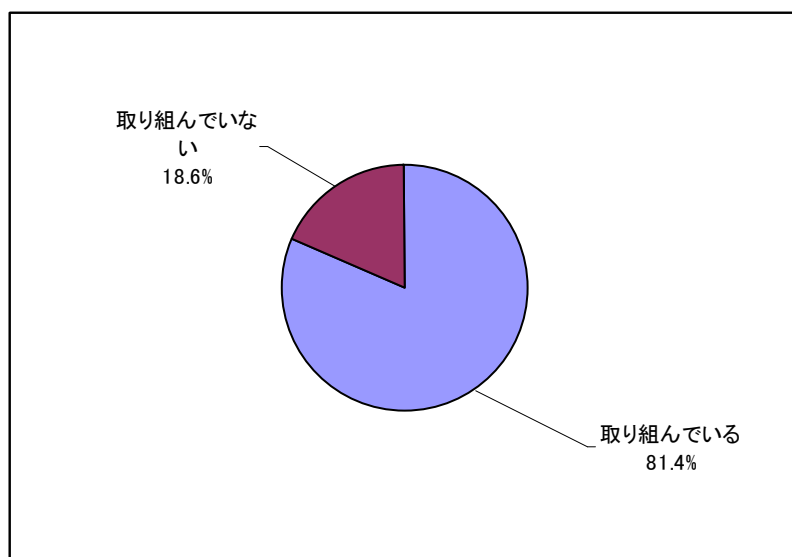
### (1) 取り組みの有無 (問 11—1)

#### 加入促進に取り組んでいるクラブは約 82%

- 単位老人クラブにおいて会員の加入促進に「取り組んでいる」クラブは 81.26%である。
- 市町村別では、市・町・村の順に「取り組んでいる」クラブの割合が高い。

表 2 3 会員の加入促進

	合計		取り組んでいる		取り組んでいない		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,078	(100.00%)	876	(81.26%)	200	(18.55%)	2	(0.19%)
市	870	(100.00%)	717	(82.41%)	151	(17.36%)	2	(0.23%)
町	184	(100.00%)	147	(79.89%)	37	(20.11%)	0	(0.00%)
村	24	(100.00%)	12	(50.00%)	12	(50.00%)	0	(0.00%)



(2) 誰が取り組んでいるか (複数回答)

- 会員の加入促進に取り組んでいる人は、「役員」が最も多く 59.55%、次いで「会員」27.78%、「リーダー」11.74%となっている。

表 2 4 会員の加入促進に取り組んでいる人

	合計		役員		リーダー	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,278	(100.00%)	761	(59.55%)	150	(11.74%)
市	1052	(100.00%)	621	(59.03%)	116	(11.03%)
町	211	(100.00%)	128	(60.66%)	32	(15.17%)
村	15	(100.00%)	12	(80.00%)	2	(13.33%)

	会員		その他		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	355	(27.78%)	10	(0.78%)	2	(0.16%)
市	306	(29.09%)	7	(0.67%)	2	(0.19%)
町	48	(22.75%)	3	(1.42%)	0	(0.00%)
村	1	(6.67%)	0	(0.00%)	0	(0.00%)

(3) 加入促進の方法 (複数回答) (問 11—3)

口コミと戸別訪問による加入促進が約 84%

- 会員の加入促進への取り組み方法は、「口コミ」が最も多く 45.7%、次いで「戸別訪問」38.07%となっており、口コミと戸別訪問で約 84%を占めている。

表 2 5 加入促進の方法

	合計		口コミ		戸別訪問		チラシ作成		その他	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,245	(100.00%)	569	(45.70%)	474	(38.07%)	145	(11.65%)	57	(4.58%)
市	1017	(100.00%)	470	(46.21%)	369	(36.28%)	127	(12.49%)	51	(5.01%)
町	215	(100.00%)	97	(45.12%)	95	(44.19%)	17	(7.91%)	6	(2.79%)
村	13	(100.00%)	2	(15.38%)	10	(76.92%)	1	(7.69%)	0	(0.00%)

NO	具体的な加入促進策（順不同）
1	65歳になった人に役員・会員が訪問し加入を勧めている。
2	役員が複数で訪問する。
3	組長を通して対象者を把握する。
4	会の趣旨と現状を説明する。
5	行き会ったときに勧めている。
6	対象者を本人の了解を得て会員名簿に登載する。
7	入会案内のパンフレットを持参して勧誘する。
8	回覧板を利用して未加入者に呼びかける。
9	対象者全員に加入の意向を確認する。
10	60歳になったときに自動的に入ることになっている。
11	自治会と協力して呼びかける。
12	年度末に新会員勧誘文書を作成して、該当者に届けている。
13	還暦祝金の贈呈と併せて勧誘する。
14	総会1ヶ月前から未加入者宅を戸別訪問する。
15	連絡係を設置して、勧誘に歩いている。
16	クラブ活動を箇条書きしたものを印刷して、訪問している。
17	総会の際、ニーズの高いテーマを選んで講演会をしている。
18	老人クラブを自治会活動に位置づけ、自動的に入会することとした。
19	文書で勧誘した後、戸別訪問をする。
20	趣味の集まりとして仲間を募集する。
21	地区の一斉清掃等の会員以外も参加する機会に勧誘する。
22	加入しない理由を確認している。
23	自治会長に加入促進を依頼している。
24	個人情報保護の関係で対象者が把握できなくて苦慮している。
25	勧誘班を設置して、戸別訪問を行っている。
26	楽しいイベントを企画して、会員以外にも参加を呼びかける。
27	各種サークル活動、趣味の会等で勧誘している。
28	65歳の誕生日に入会してもらおう。
29	クラブの会報を作成して配付している。
30	対象者の友人に依頼している。
31	勧誘が得意な人をお願いしている。
32	加入年齢は65歳以上としているが、75歳以上の人に依頼している。
33	勧誘のチラシを本人に手渡しで行っている。
34	役員が訪問し、会のよさを詳しく話す。

35	老人クラブの名称を変えた。
36	同級生に依頼している。
37	会員全員が加入を働きかける。
38	自治会の班ごとに担当を決めている。
39	本人の了解を取って名簿に載せている。
40	年齢がくれば自動的に加入することになっている。
41	勧誘の際に、行事への参加には健康状態等を考慮することを伝える。
42	会員全員で根気よくクラブの魅力を伝えている。
43	ゲートボールなどのクラブ活動に誘っている。
44	年間の事業計画を示して参加を促している。
45	無尽会で誘っている。
46	各種団体の会議に参加して、加入促進している。
47	美化運動において花の種を配付しその際勧誘する。
48	火災警報機のチラシ配付を老人クラブで請け負い、その際勧誘する。
49	介護予防体操のチラシの配布の際に勧誘する。
50	旅行への参加を勧誘する。
51	農園の作物(H2Oは大根)を65歳以上の家庭に無料で配付している。
52	60歳代の加入を重点目標にしている。
53	自治会だよりに掲載している。
54	年会費を廃止した。
55	夫婦の場合、二人で入るよう依頼する。
56	組長に加入を依頼している。
57	リーダー会議を開催している。
58	わかりやすい案内を作成し、対象者に配付した。
59	ふれあい話し会(サロン)を実施し、参加を勧める。
60	いろいろ取り組んでいるがうまくいかず悩んでいる。
61	会則と活動状況を添えて、複数で戸別訪問をしている。
62	会費を払う正会員と、払わない準会員とを分けている。
63	会費を徴収しないこととした。
64	60歳になれば加入するのだという認識をPRする。
65	あらゆる機会を通じて接触し、親しくなった折りに、活動内容を話し勧誘する。
66	自治会の総会で、①年会費なし、②行事への参加は本人の意思による、③65歳以上とする、とした。
67	役員全員で戸別訪問をしている。
68	元区長など役を降りた人を説得している。

69	本人から生年月日を聞いて名簿に掲載する。
70	電話勧誘を行っている。
71	複数の人が交代で勧誘する。
72	老人クラブ活動が認知症予防になることを伝える。
73	定期的な集會に、関心の高い話題を取り上げて参加を呼びかける。
74	退職して家にいる人の家を訪問する。
75	講座等が健康管理に役立つことを伝える。
76	ひとり暮らしの方と人間関係を作り、加入を勧めている。
77	対象者全員の意向調査を実施している。
78	効果的な方法があったら教えて欲しい。
79	事業への協力依頼(競技の審判)から入会への勧誘に結びつける。
80	対象者の情報があれば、早期の勧誘が可能になる。
81	ひとり暮らしの高齢者を慰めている。
82	加入年齢は特に定めず、65歳位から加入するよう依頼している。
83	趣味のサークル(ゲートボール)に働きかけ、加入してもらった。
84	役員の負担を軽くすることを説明して加入してもらう。
85	希望しない人には無理に勧誘しないことにしている。
86	加入者がいないが、会員が励ましてくれている。
87	8組のリーダーと役員4人が分担して戸別訪問をしている。
88	対象年齢の60歳になる前に、戸別訪問をしている。
89	高齢者のニーズの高い勉強会を開いている。
90	老人クラブが地域振興において大きな役割を果たしていることを説明する。
91	互いに親睦が深まって、生きることが楽しくなることを伝える。
92	会長名の依頼文書を作成している。
93	入会・退会は個人の意思としている。
94	会員や参加者が満足できるような事業を実施している。
95	若いうちに参加した方が、色々と活動できて楽しいことを伝える。
96	参加できそうな人(年齢、在宅、無職)に積極的に働きかけている。
97	あきらめずに頑張っている。
98	行政の協力をお願いしたい。
99	ボランティア活動への参加と併せて勧めている。
100	グランドゴルフ愛好会を組織し、愛好会と同時に老人クラブへも加入することとしている。
101	親睦旅行に安く行けるよう工夫している。
102	クラブ活動に誘い、そこから本会に加入するよう働きかけている。

103	会則、活動報告、会員の構成の資料を持参して勧誘する。
104	マンション内の掲示板に掲載する。
105	サロン開催時に声をかける。
106	地区をブロックに分け、それぞれ理事を置いて取り組んでいる。
107	地区主催の敬老会の時にパンフレットを配布して勧誘している。
108	一言運動を行っている。
109	農閑期にランドゴルフなどに誘い、お茶を飲みながら、勧誘した。
110	民生委員にも加入促進を依頼している。
111	ボランティア活動や各種サークルの話をして誘っている。
112	オブザーバーとしての参加を認め、まず様子を見てもらう。
113	75歳以上は原則全員加入としている。
114	社会福祉協議会に加入依頼のチラシを作成してもらっている。
115	対象者の情報が無いので、勧誘が出来ない。
116	自宅を訪問して、家族も同席して話し合いを行う。
117	クラブ活動の見学・体験等をしてもらう。
118	対象年齢の60歳の方を訪問し、いつ頃入会してくれるか予め確認する。
119	月交代の加入促進係を設けている。
120	会則の内容の普及をし、70歳に達した人は自動的に加入することとした。
121	会費徴収の際、未加入者にも加入を勧める。
122	未加入者も総会に誘っている。
123	友愛訪問や奉仕活動への協力を依頼する。
124	会則の趣旨を役員が説明している。
125	役員が入会年齢に到達したことを連絡し、自動的に加入することとしている。



## 9 クラブの愛称について

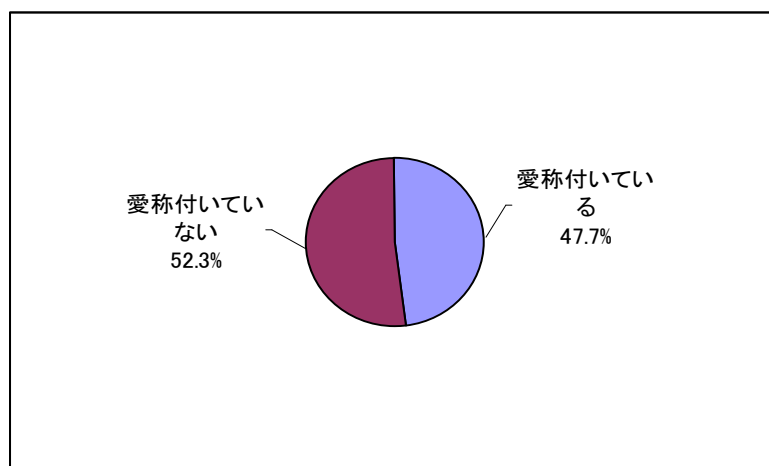
### (1) 愛称の有無 (問12—1)

#### 愛称の付いているクラブは全体で約48%

- 「老人クラブ」という名称以外の愛称（例：長寿会）の付いている単位老人クラブは47.68%、付いていないクラブは52.32%と、およそ半々である。
- 市町村合併に伴い、市町村老人クラブ連合会に愛称が付けられ、単位老人クラブの愛称もこれに併せて付けたケースが多く見られました。

表26 愛称の有無

	合計		愛称付いている		愛称付いていない	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	1,078	(100.00%)	514	(47.68%)	564	(52.32%)
市	870	(100.00%)	427	(49.08%)	443	(50.92%)
町	184	(100.00%)	69	(37.50%)	115	(62.50%)
村	24	(100.00%)	18	(75.00%)	6	(25.00%)



#### (愛称を付けている理由)

- ・ 老人クラブという名称に抵抗感を感じた。
- ・ 老人という名称が入会促進の支障になると思ったから。
- ・ 市町村合併で市老連が名称を変更し、それに習った。
- ・ 老人という言葉を使いたくないとか嫌う人がある。
- ・ 全員の長寿を祈念するような愛称とした。
- ・ 会員に呼び名を募集、総会にて決定した。                      等

具体的な愛称名(例)

〇〇(地区名)クラブ	寿会	高砂会	弁天会
青寿会	寿クラブ	宝永会	宝寿会
青葉会	ことぶきクラブ	武田会	ほがらか会
青老会	寿老人クラブ	千歳会	牧悠会
青和会	コモアクラブ	千歳会	松風会
朗和会	五葉会	中央クラブ	松菊会
あけぼの老人クラブ	栄会	長寿会	松島会
あさげ会	サクラ会	長寿クラブ	松寿会
朝寿会	桜会	長寿者クラブ	万栄会
旭伸会	桜クラブ	長寿友の会	水寿会
芦仙会	さつき会	長生会	みどり会
あゆみ会	咲花会	千代の会	緑寿会
生き生きクラブ	サロン会	鶴亀会	緑寿会
いきいきクラブ	さわやか会	鶴寿会	南成会
生き生きクラブ	さわやかクラブ	鶴友会	みんなでたまってワッハッハ
いきいき寿会	サンクラブ	天子会	むつみ会
いきがいクラブ	三寿会	天寿会	睦会
泉寿会	しあわせ会	天神会	睦長生会
一楽会	しあわせクラブ	同心会	明朗会
梅寿会	自治会熟年部	ときわ会	明老会
映寿会	実年会	徳寿会	もみじ会
栄寿会	シニア会	友の会	八千代会
永寿会	シニアクラブ	尚寿会	柳生会
エイジレスクラブ	寿栄会	仲よし会	柳盛会
永楽会	熟年会	仲和会	山楽会
延寿会	熟年クラブ	なごみの会	友愛会
大宮会	熟年友の会	七日会	友愛クラブ
岡宮会	寿福会	なんぶ会	遊仙会
おもと会	寿楽会	錦会	ゆうゆう会
柏会	寿老会	西寿会	ゆうゆうクラブ
柏寿会	春秋会	年輪クラブ	湯里和会
桂会	シルバークラブ	白山会	湯寿会
桂生会	白扇会	白寿会	豊寿会
神寿会	白寿会	八八会	豊明会
亀寿の会	新遊亀会	八幡会	夢見会

亀鶴会	親交会	浜寿会	要案高嶺会
きがる会	伸寿会	春陽会	陽亀会
喜久友会	新寿会	ピア会	養老会
菊花クラブ	新生会	東寿会	よもぎの会
共寿会	親老会	檜扇会	楽寿会
喜楽会	新和会	日の出会	楽農クラブ
喜和会	親和会	ひまわり倶楽部	楽友会
欣明会	すこやか会	百々の会	嶺豊会
敬和会	すずらん会	百寿会	老健クラブ
げんき会	好友会	百和会	老人会
元気会	スマイル	深交会	老盛会
健康クラブ	精樹会	深緑会	老壮会
健寿会	青春クラブ	富久寿会	和会
健友会	生出白雲	福寿会	若草会
高寿会	成友会	福寿会	若竹会
交友会	千寿会	福楽会	若葉会
広友会	洗心会	ふくわ会	若柳会
高齢者学級	壮快クラブ	富士寿会	和楽会
高齢者学級クラブ	創友会	二葉会	和ろう会
高齢者クラブ	大寿会	芙蓉長寿会	
ことぶき会	高砂会	フローズクラブ	

(2) (愛称を付けていないクラブについて) 愛称を付けることの検討の有無  
愛称の付いていないクラブで、愛称を付けることを検討しているクラブ  
 は約7%

表27 今後、愛称を付けることについての検討の有無

	合計		検討している		検討していない	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	564	(100.00%)	37	(6.56%)	527	(93.44%)
市	443	(100.00%)	26	(5.87%)	417	(94.13%)
町	115	(100.00%)	11	(9.57%)	104	(90.43%)
村	6	(100.00%)	0	(0.00%)	6	(100.00%)

(愛称を付けておらず、また、検討もしていない理由)

- ・歴史ある「老人クラブ」という名称に誇りを持っているから。
- ・愛称を付けると、他のクラブ(趣味の会・各種サークル)と混同するため。
- ・愛称を付けても内容も変わらなければ意味がないから。
- ・老人は年月の年輪に誇りを持っている。
- ・愛称付けても、会員は増えない。 等

## 10 実施している活動（問13）

※市町村老連主催の活動に参加している場合は、単位クラブとしては活動なしとして除いている。

活動内容は、「社会奉仕の日」「清掃活動」「花いっぱい美化運動」「新年会・忘年会」「親睦旅行」が多く、6割以上のクラブで実施している。

各分野で最も多く行っている活動をみると、健康・スポーツ活動（A分野）は「グランドゴルフ」（53.34%）、友愛・奉仕・ボランティア活動（B分野）は「清掃活動」（77.92%）、学習・趣味・レクリエーション・文化伝承活動等（C分野）は「新年会、忘年会」（65.40%）となっている。

### 【単位老人クラブが実施している主な活動・5割以上の項目】

- 質問した46項目のうち5割以上の単位老人クラブで実施している項目は、6項目である。内訳は、「清掃活動」が最も多く77.92%、次いで「社会奉仕の日」72.26%で以上が7割台である。これに「新年会・忘年会」65.40%、「親睦旅行」63.54%、「花いっぱい美化運動」60.20%、が6割台である。5割台は、「グランドゴルフ」（53.34%）となっている。

### 【分野別の上位の項目】

#### A：健康・スポーツ活動

- 活動項目の実施率の上位3項目は、「グランドゴルフ」（53.34%）、「ゲートボール」（46.38%）、「健康・介護予防に関する講習」（31.17%）である。
- 市町村別で見ると、
  - ・「グランドゴルフ」は、市では約55%、町では約48%、村では約33%行っている。
  - ・「ゲートボール」は、市では約45%、町で54%、村で約42%と、大きな違いはない。
  - ・「健康・介護予防に関する講習」は、市では約34%、町では約22%、村では約17%行っている。

## **B：友愛 奉仕 ボランティア活動**

○活動項目の実施率上位3項目は「清掃活動」(77.92%)、「社会奉仕の日」(72.26%)、「花いっぱい美化運動」(60.20%)である。

○市町村別で見ると、

- ・「清掃活動」は、市では約78%、町では約75%、村では約92%行っている。
- ・「社会奉仕の日」は、市では約72%、町で75%、村で約63%と、大きな違いはない。
- ・「花いっぱい美化運動」は、市では約64%、町では約42%、村では約79%行っており、村の率が多くなっている

## **C：学習 趣味 レクリエーション 地域交流 文化伝承活動等**

○活動項目の実施率上位3項目は「新年会・忘年会」(65.40%)、「親睦旅行」(63.54%)、「研修旅行(除：親睦旅行)」(44.81%)である。

○市町村別で見ると、

- ・「新年会・忘年会」は、市では約68%、町では約58%、村では約42%行っている。
- ・「親睦旅行」は、市では約66%、町で57%、村で約38%行っている。
- ・「研修旅行(除：親睦旅行)」は、市では約47%、町では約36%、村では約21%で実施している。

表 2 8 活動・事業の実施状況(上位 5 項目)

		有効回答老人クラブ数(A)								
		県合計	市	町	村					
		1,078	870	184	24					
分野	順位	活動項目	活動老人クラブ数(B)				活動老人クラブ割合(B)÷(A)×100			
			県合計	市	町	村	市	町	村	県合計
A スポーツ・健康活動	1	グランドゴルフ	575	478	89	8	54.9%	48.4%	33.3%	53.3%
	2	ゲートボール	500	390	100	10	44.8%	54.3%	41.7%	46.4%
	3	健康・介護予防に関する講習	336	292	40	4	33.6%	21.7%	16.7%	31.2%
	4	ウォーキング(歩け歩け運動)	295	254	33	8	29.2%	17.9%	33.3%	27.4%
	5	健康診断受診促進	295	252	36	7	29.0%	19.6%	29.2%	27.4%
B ボランティア・奉仕活動	1	清掃活動	840	680	138	22	78.2%	75.0%	91.7%	77.9%
	2	社会奉仕の日	779	625	139	15	71.8%	75.5%	62.5%	72.3%
	3	花いっぱい美化運動	649	553	77	19	63.6%	41.8%	79.2%	60.2%
	4	友愛訪問活動	458	357	95	6	41.0%	51.6%	25.0%	42.5%
	5	サロン活動	378	315	60	3	36.2%	32.6%	12.5%	35.1%
C 文化・学習・趣味・活動等	1	新年会・忘年会	705	588	107	10	67.6%	58.2%	41.7%	65.4%
	2	親睦旅行	685	571	105	9	65.6%	57.1%	37.5%	63.5%
	3	研修旅行(除:親睦旅行)	483	411	67	5	47.2%	36.4%	20.8%	44.8%
	4	交通安全に関する学習	407	326	71	10	37.5%	38.6%	41.7%	37.8%
	5	カラオケ	390	330	53	7	37.9%	28.8%	29.2%	36.2%

表 29 単位老人クラブの活動内容（全体：N=1,078）

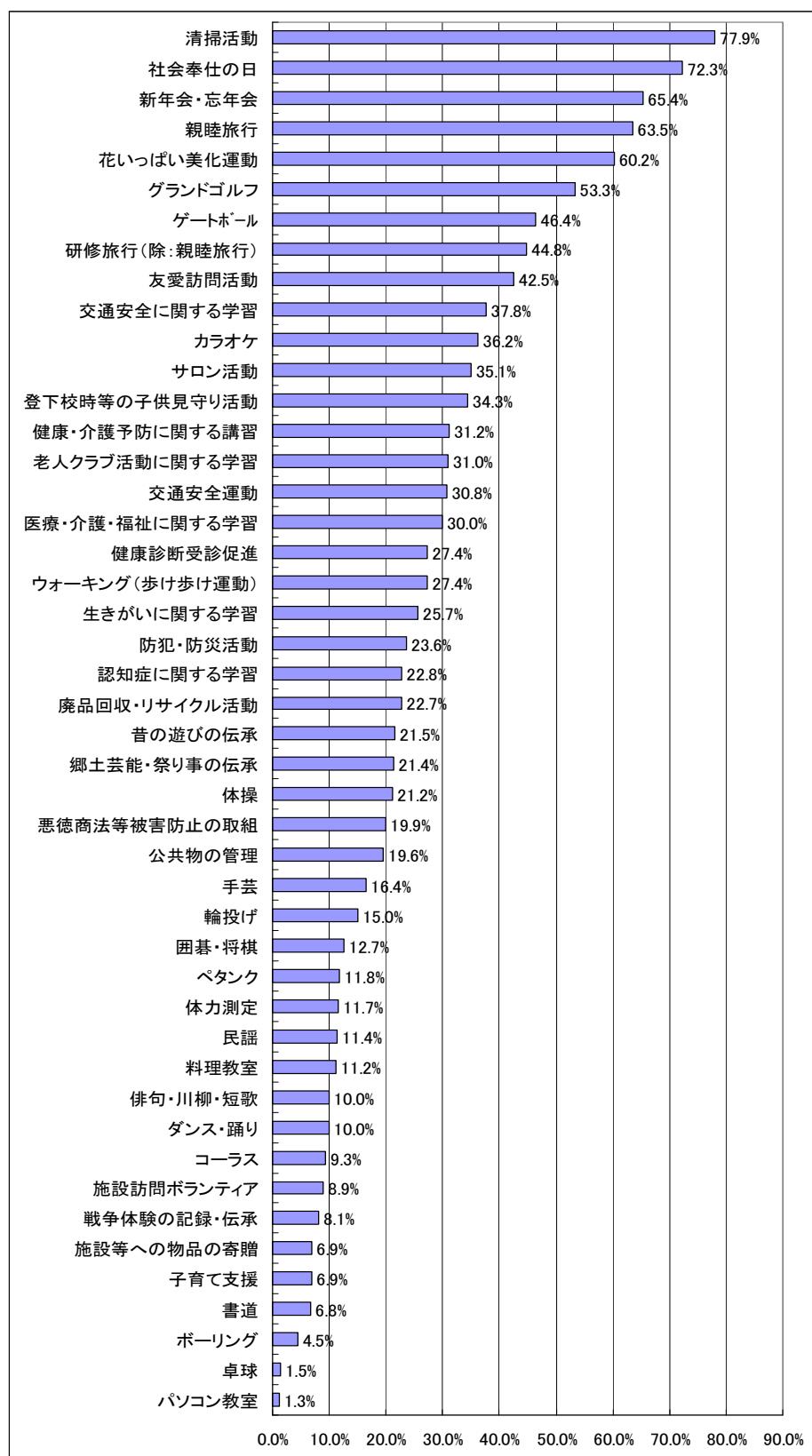




表 30 単位老人クラブの活動内容（市：N=870）

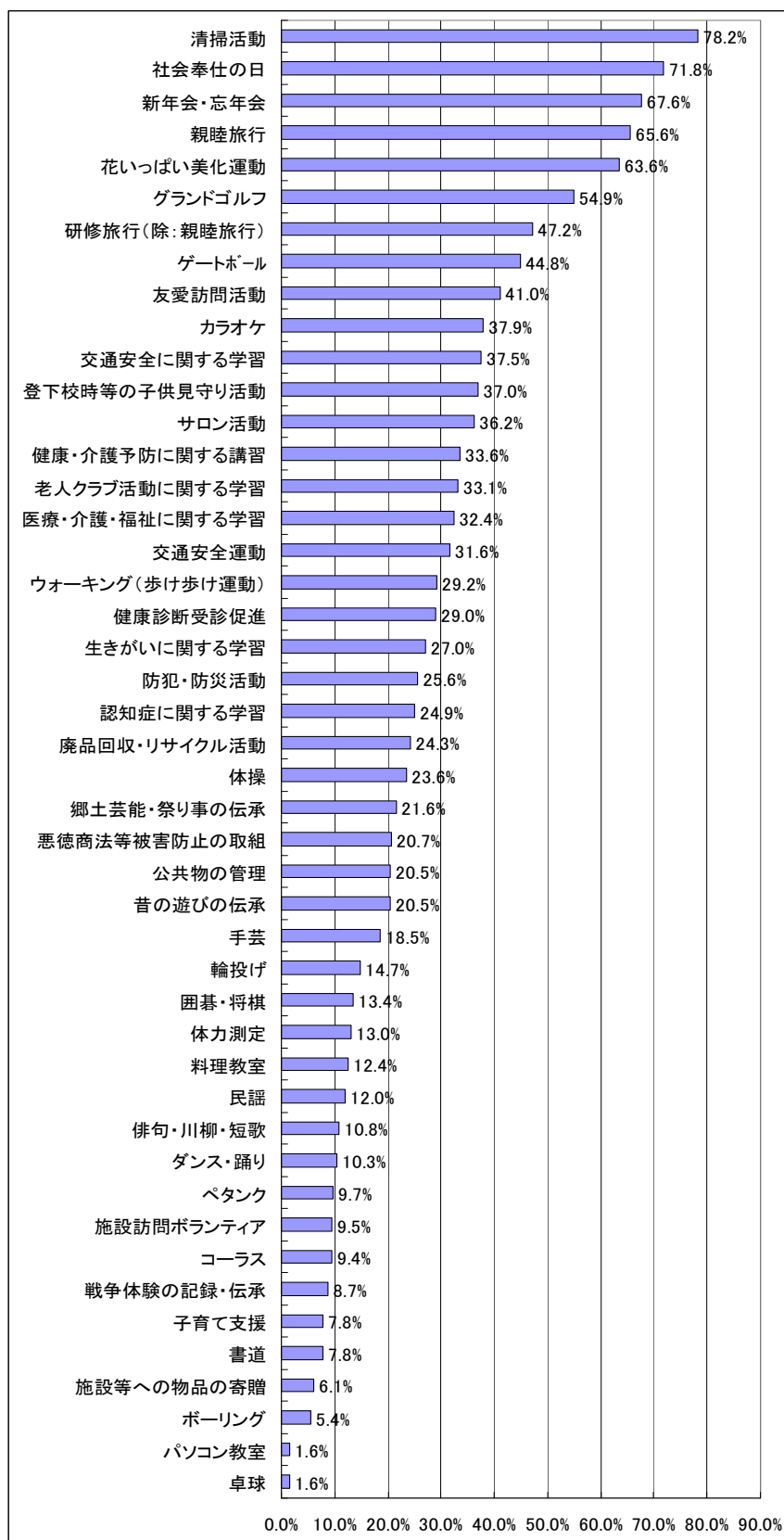


表 3 1 単位老人クラブの活動内容 (町 : N=184)

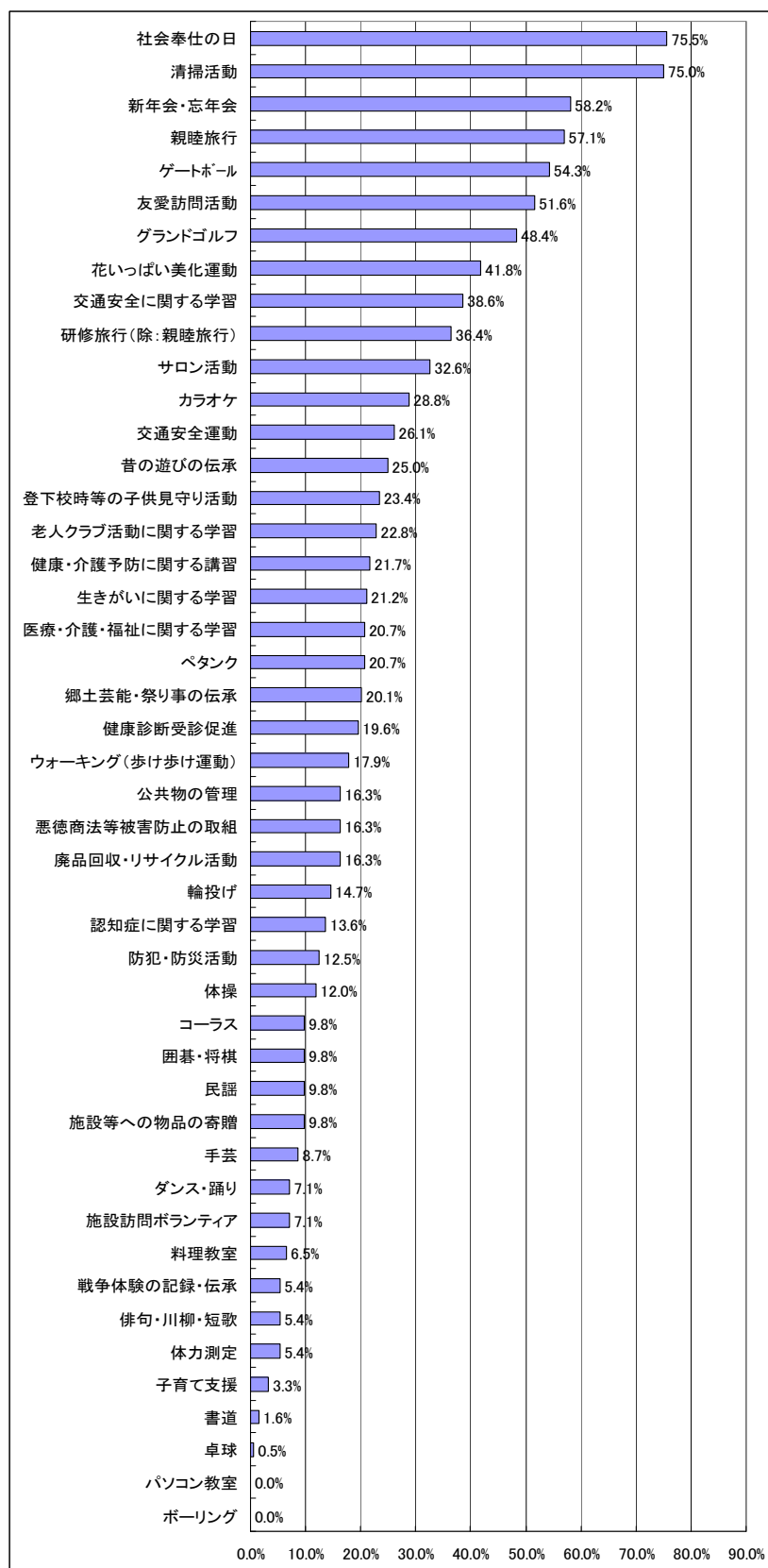
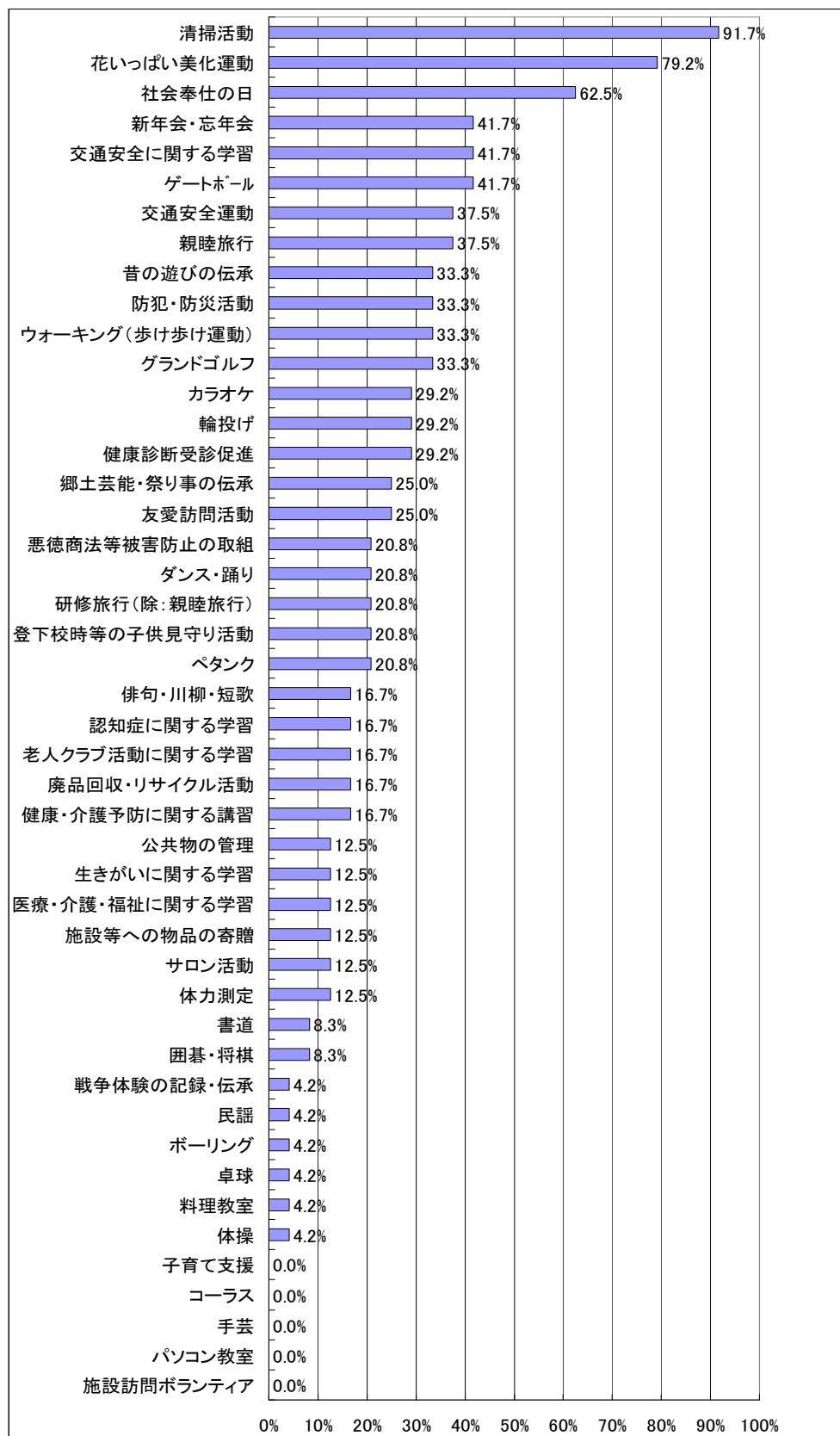


表 3 2 単位老人クラブの活動内容 (村 : N=24)



## 1 1 友愛訪問活動の概要（問 13—B）

### 【活動の有無】

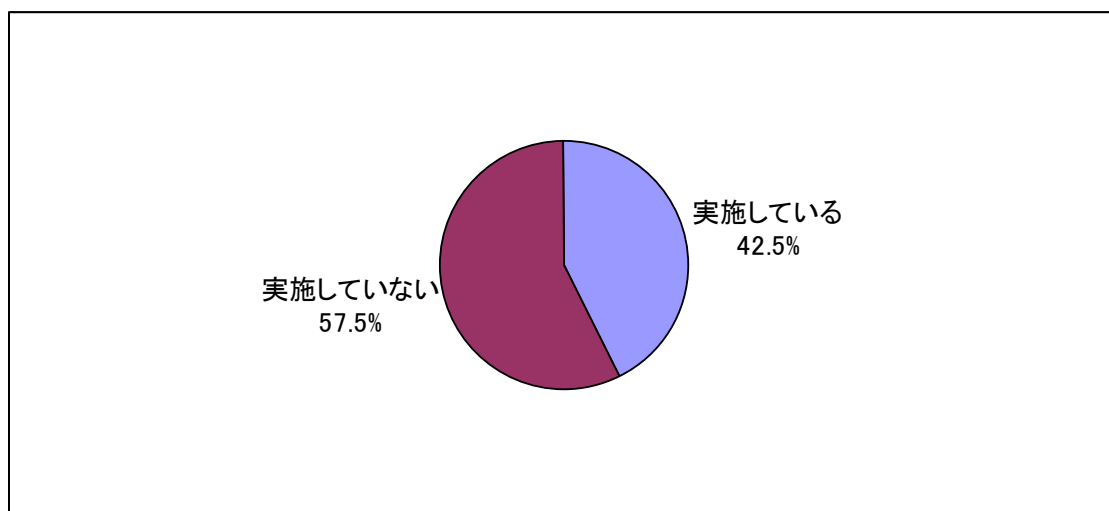
※ 市町村老連等主催の友愛訪問活動に参加している場合は、単位老人クラブとしては実施なしとした。

「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブの数は 458 クラブで、全体の 42.49%

○ 市町村別にみると、「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブの割合は、「町」で最も高く 51.63%、次いで「市」41.03%、「村」は 25.00%と低かった。

表 3 3 友愛訪問活動を実施している単位老人クラブ数と割合

	有効回答クラブ数 (A)	実施クラブ数 (B)	実施している クラブの割合 (B) ÷ (A) × 100
県合計	1078	458	42.49%
市	870	357	41.03%
町	184	95	51.63%
村	24	6	25.00%



### 【友愛活動部員の人数】

「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブにおける友愛活動員の人数は、「3～6人」が最も多く、約5割を占める。

- 「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブにおける友愛活動員の人数は、「3～6人」が最も多く（50.22%）、次いで「3人未満」（19.21%）、「7～10人」（14.63%）である。

表34 友愛活動部員の人数

	全体		3人未満		3～6人		7～10人		11人以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	458	(100.00%)	88	(19.21%)	230	(50.22%)	67	(14.63%)	52	(11.35%)	21	(4.59%)
市	357	(100.00%)	76	(21.29%)	175	(49.02%)	51	(14.29%)	40	(11.20%)	15	(4.20%)
町	95	(100.00%)	11	(11.58%)	52	(54.74%)	15	(15.79%)	11	(11.58%)	6	(6.32%)
村	6	(100.00%)	1	(16.67%)	3	(50.00%)	1	(16.67%)	1	(16.67%)	0	(0.00%)

### 【友愛班・チーム数】

「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブにおける友愛班・チーム数は、「1班」が最も多く、約48%を占める。

- 「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブにおける友愛活動員の人数は、「1班」が最も多く（47.60%）、次いで「4班以上」（13.2%）、「2班」（10.04%）である。

表35 友愛班・チーム数

	全体		1班		2班		3班		4班以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	458	(100.00%)	218	(47.60%)	46	(10.04%)	28	(6.11%)	61	(13.32%)	105	(22.93%)
市	357	(100.00%)	181	(50.70%)	37	(10.36%)	20	(5.60%)	45	(12.61%)	74	(20.73%)
町	95	(100.00%)	33	(34.74%)	9	(9.47%)	7	(7.37%)	15	(15.79%)	31	(32.63%)
村	6	(100.00%)	4	(66.67%)	0	(0.00%)	1	(16.67%)	1	(16.67%)	0	(0.00%)

## 【友愛訪問活動の年間回数】

「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブにおける友愛訪問活動の年間回数は、「5回以下」が最も多く、約55%を占める。

○「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブにおける友愛訪問活動の年間回数は、「5回以下」が最も多く（54.80%）、次いで「6回～10回」（16.81%）、「11回～20回」（12.66%）である。

表36 友愛訪問活動の年間回数

	全体		5回以下		6～10回		11～20回		20回以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	458	(100.00%)	251	(54.80%)	77	(16.81%)	58	(12.66%)	16	(3.49%)	56	(12.23%)
市	357	(100.00%)	180	(50.42%)	68	(19.05%)	44	(12.32%)	16	(4.48%)	49	(13.73%)
町	95	(100.00%)	68	(71.58%)	9	(9.47%)	11	(11.58%)	0	(0.00%)	7	(7.37%)
村	6	(100.00%)	3	(50.00%)	0	(0.00%)	3	(50.00%)	0	(0.00%)	0	(0.00%)

## 【友愛訪問活動の活動内容】

友愛訪問活動の活動内容は、話し相手と声かけ運動が中心活動で、合計で80%以上となっている。

○「友愛訪問活動を実施している」単位老人クラブにおける友愛訪問活動の活動内容は、「声かけ運動」が最も多く、約41.27%の単位老人クラブが実施している。

次いで「話し相手」(39.49%)、「日常生活支援」(12.12%)である。

その他の活動内容として、病弱や一人暮らしの在宅者宅の草取り・雪かき、花や商品券・支援金等の贈り物を届ける、手作り会食会の料理を配布するなどの回答があった。

表37 友愛訪問活動の活動内容

	全体		話し相手		日常生活支援		外出支援		声かけ運動		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	899	(100.00%)	355	(39.49%)	109	(12.12%)	56	(6.23%)	371	(41.27%)	8	(0.89%)
市	718	(100.00%)	281	(39.14%)	82	(11.42%)	50	(6.96%)	298	(41.50%)	7	(0.97%)
町	171	(100.00%)	68	(39.77%)	26	(15.20%)	6	(3.51%)	70	(40.94%)	1	(0.58%)
村	10	(100.00%)	6	(60.00%)	1	(10.00%)	0	(0.00%)	3	(30.00%)	0	(0.00%)

## 1 2 サロン活動について（問 13—B）

### 【サロン活動の有無】

※ 市町村老連等主催のサロン活動に参加している場合は、単位老人クラブとしては実施なし。

サロン活動を実施している単位老人クラブの数は378クラブで、全体の約35%

- 市町村別にみると、サロン活動を実施している単位老人クラブの割合は、「市」で最も高く 36.21%、次いで「町」32.61%、「村」は 12.50%である。

図 3 8 サロン活動を実施している単位老人クラブ数と割合

	有効回答クラブ数 (A)	実施クラブ数 (B)	実施している クラブの割合 (B)÷(A)×100
県合計	1,078	378	35.06%
市	870	315	36.21%
町	184	60	32.61%
村	24	3	12.50%

### 【サロンへの平均参加人数】

サロン活動の平均参加人数は、「10～20人」が最も多く、約60%を占める。

- 「サロン活動を実施している」単位老人クラブにおける平均参加人数は、「10～20人」が最も多く（59.79%）、次いで「21～30人」（19.58%）である。

図 3 9 サロン活動を実施している単位老人クラブにおける平均参加者数

	全体		10人未満		10～20人		21～30人		31人以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	378	(100.00%)	30	(7.94%)	226	(59.79%)	74	(19.58%)	37	(9.79%)	11	(2.91%)
市	315	(100.00%)	26	(8.25%)	198	(62.86%)	61	(19.37%)	19	(6.03%)	11	(3.49%)
町	60	(100.00%)	4	(6.67%)	27	(45.00%)	12	(20.00%)	17	(28.33%)	0	(0.00%)
村	3	(100.00%)	0	(0.00%)	1	(33.33%)	1	(33.33%)	1	(33.33%)	0	(0.00%)



【サロンの月間開催回数】

月間活動回数は、月1回の実施が約55%を占めている。

図40 サロン活動を実施している単位老人クラブにおける平均月間開催数

	全体		1回未満		1回		2回		3回以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	378	(100.00%)	66	(17.46%)	209	(55.29%)	39	(10.32%)	43	(11.38%)	21	(5.56%)
市	315	(100.00%)	52	(16.51%)	179	(56.83%)	39	(12.38%)	29	(9.21%)	16	(5.08%)
町	60	(100.00%)	13	(21.67%)	28	(46.67%)	0	(0.00%)	14	(23.33%)	5	(8.33%)
村	3	(100.00%)	1	(33.33%)	2	(66.67%)	0	(0.00%)	0	(0.00%)	0	(0.00%)

【サロンの運営スタッフについて】（複数回答）

サロン活動のスタッフについては、老人クラブ役員・民生委員・社協職員・自治会役員が協力しての活動が多くみられ、その他の欄はボランティアの参加が有った。

図41 サロンの運営スタッフ

	全体		民生委員		老人クラブ役員		社協の職員		自治会役員		その他	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	653	(100.00%)	157	(24.04%)	249	(38.13%)	117	(17.92%)	90	(13.78%)	40	(6.13%)
市	550	(100.00%)	129	(23.45%)	211	(38.36%)	99	(18.00%)	79	(14.36%)	32	(5.82%)
町	100	(100.00%)	28	(28.00%)	38	(38.00%)	16	(16.00%)	11	(11.00%)	7	(7.00%)
村	3	(100.00%)	0	(0.00%)	0	(0.00%)	2	(66.67%)	0	(0.00%)	1	(33.33%)

### 1 3 社会奉仕の日について（問 13—B）

#### 【社会奉仕の日の活動の有無】

※ 市町村老連等主催の活動に参加している場合は、単位老人クラブとしては実施なしとしました。

「社会奉仕の日の活動を実施している」単位老人クラブの数は 779 クラブで、全体の約 72%

○市町村別にみると、「社会奉仕の日の活動を実施している」単位老人クラブの割合は、「町」で最も高く 75.54%、次いで「市」71.84%、「村」は 62.50%と低かった。

図 4 2 社会奉仕の日実施状況

	有効回答クラブ数 (A)	実施クラブ数 (B)	実施している クラブの割合 (B) ÷ (A) × 100
県合計	1078	779	72.26%
市	870	625	71.84%
町	184	139	75.54%
村	24	15	62.50%

#### 【社会奉仕の日参加人数】

社会奉仕の日の参加人数は、10～20人が最も多く約45%を占めた。参加者が100名以上に達するクラブもあった。

図 4 2 社会奉仕の日参加人数

	全体		10人未満		10～20人		21～30人		31人以上		無回答	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	779	(100.00%)	113	(14.51%)	349	(44.80%)	175	(22.46%)	114	(14.63%)	28	(3.59%)
市	625	(100.00%)	82	(13.12%)	296	(47.36%)	144	(23.04%)	84	(13.44%)	19	(3.04%)
町	139	(100.00%)	20	(14.39%)	51	(36.69%)	30	(21.58%)	29	(20.86%)	9	(6.47%)
村	15	(100.00%)	11	(73.33%)	2	(13.33%)	1	(6.67%)	1	(6.67%)	0	(0.00%)

【社会奉仕の日活動内容】（記述式）

活動内容は清掃（神社等）ごみ拾い・草取り・空き缶拾いがほとんどでした。その他活動内容として、85才以上高齢者敬愛訪問、特養ホームに500点位肌着・タオルを届ける、新聞紙エコバック作り、交通安全祈願の千羽鶴を折る、などの活動があった。

14 登下校時の子どもの見守り活動について（問13—B）

【子どもの見守り活動の有無】

※ 市町村老連等主催の活動に参加している場合は、単位老人クラブとしては実施なしとした。

「登下校時の子どもの見守り活動を実施している」単位老人クラブの数は348クラブで、全体の約32%

- 市町村別にみると、「登下校時の子どもの見守り活動」を実施している単位老人クラブの割合は、「市」で最も高く34.94%、次いで「町」21.20%、「村」は20.83%と低かった。

図43 登下校時の見守り活動の実施状況

	有効回答クラブ数 (A)	実施クラブ数 (B)	実施している クラブの割合 (B)÷(A)×100
県合計	1078	348	32.28%
市	870	304	34.94%
町	184	39	21.20%
村	24	5	20.83%

【子どもの見守り活動の参加人数】

登下校時の子どもの見守り活動の参加人数は、「3～6名」が最も多く、約32%を占めている。

図4-4 登下校時の見守り活動の参加人数

	全体		3人未満		3～6人		7～10人		11人以上	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	348	(100.00%)	80	(22.99%)	112	(32.18%)	84	(24.14%)	72	(20.69%)
市	304	(100.00%)	69	(22.70%)	94	(30.92%)	77	(25.33%)	64	(21.05%)
町	39	(100.00%)	11	(28.21%)	14	(35.90%)	7	(17.95%)	7	(17.95%)
村	5	(100.00%)	0	(0.00%)	4	(80.00%)	0	(0.00%)	1	(20.00%)

【子どもの見守り活動回数】

夕方1回の見守りが多く全体の57%に達し、朝夕2回の見守り活動も約27%あった。

「その他」として、「週2回」、「週3回」、「月2回」、「随時可能な時」という回答があった。

青色回転灯車による防犯パトロールを実施しているクラブや、自家用車（軽トラック等）に防犯パトロールのステッカーつけて常時運転している車が3台有るというクラブもあった。

図4-5 登下校時の見守り活動の回数

	全体		朝1回		夕方1回		朝・夕2回		その他	
	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合	クラブ数	割合
県合計	368	(100.00%)	43	(11.68%)	209	(56.79%)	101	(27.45%)	72	(19.57%)
市	321	(100.00%)	37	(11.53%)	185	(57.63%)	86	(26.79%)	64	(19.94%)
町	42	(100.00%)	2	(4.76%)	24	(57.14%)	14	(33.33%)	7	(16.67%)
村	5	(100.00%)	4	(80.00%)	0	(0.00%)	1	(20.00%)	1	(20.00%)

## 15 単位老人クラブの自慢・特色について（問14）

### 【全体の傾向】

- 単位老人クラブの「自慢は何ですか」の質問に対しては、会員が楽しんでいる活動と自慢できる活動が共通しているクラブも多い。
- 自慢できる活動の内容としては、清掃・環境美化活動をはじめとする奉仕活動や、児童・生徒との交流活動が多数見受けられた。
- また、活動ではなく、会のあり方や会員の関係が自慢であるとした回答も数多くあった。

NO	クラブの自慢・特色（順不同）
1	女性が多い
2	マンションの入居者により青年部、子供クラブが復活した。
3	カラオケセットを購入し活用している。
4	60歳以上全員参加
5	有価物の収集活動により収入がある。
6	声かけあいさつ運動
7	高齢者宅の草取り
8	会員の入院見舞い
9	悪徳商法の注意喚起
10	毎日神社の清掃をしている。
11	70歳以上全員参加
12	コーラスクラブ
13	米寿以降は年会費を免除
14	認知症や福祉に関する学習会
15	児童との交流
16	80歳以上会員は年会費無料
17	クラブ便りを発行している。
18	会員・非会員関係なく自主的な敬老会を開催している。
19	他の老人クラブと合同で行事を行っている。
20	子どもとのバーベキュー大会
21	昔の遊び伝達
22	1円玉募金活動

23	全て自由参加としている。
24	敬老会を「慶老会」と名付け、自分たちで企画・実施している。
25	花いっぱい運動
26	敬老会には95%位参加する。
27	太極拳を5年間継続して実施している。
28	女性会員による散歩
29	個人宅を持ち回りで茶話会を実施している。
30	合唱
31	歌声運動
32	男性の参加者が多いこと
33	毎月会報を発行して全会員に配付している。
34	一人暮らし高齢者への支援
35	農園の経営
36	日常の挨拶の励行
37	月1回神社で交通安全・健康祈願を行っている。
38	花を育てて各戸に配付している。
39	会員が増加していること。
40	奉仕活動に積極的に参加している。
41	手芸教室を行い、作品を外出できない会員に届けている。
42	役員が会長を一生懸命支えている。
43	先輩物故者の墓参り
44	家族的な人間関係
45	手作り料理による会食会
46	健康体操教室
47	地区の行事への積極的な参加
48	地区の福祉施設との交流活動
49	リサイクル活動(アルミの回収等)
50	地区内の伝統的・文化的建造物等の管理・継承
51	介護予防のための健康教室の実施
52	会員に強制しないこと
53	高齢者が農作業に協力している。
54	90歳以上の会員が26%いるが元気に活動している。

55	地区の集会場に漬け物等を持参して活動している。
56	地区内に活動広場があること
57	老人ホーム内に設置している。
58	物故会員の墓参りを行っている。
59	総会の際、部活動の発表を行っている。
60	菊作り、堆肥づくりをしている。
61	公共施設の樹木剪定等を行っている。
62	神楽・神楽殿が核となっている。
63	平凡であること
64	市営駐車場のトイレの清掃
65	障害者通所施設との連携による美化活動
66	80歳以上の長寿者に記念品と個人写真を撮り送っている。
67	県のゲートボール大会で優勝した。
68	週1回つどいの家を集まっている。
69	85歳以上は会費免除
70	スポーツクラブが活躍している。
71	再発足した。
72	農産物を出荷している。
73	行事の実施については、全て役員会に諮っている。
74	女性の会長経験者が原動力となっている。
75	子供クラブと合同でチビッコ広場の清掃活動をしている。
76	地区の民生委員を中心に事務局を作っている。
77	会員に元バスの運転手がいるので、社協のバスを借りてどこにでも行ける。
78	芋煮会
79	保育園児とのお楽しみ交流会
80	育成会と共同で行う納涼祭り
81	連絡網により連絡が確実に届く
82	ダイヤモンド婚等冠婚葬祭時の給付金の支給
83	地域の助け合い精神が非常に強い
84	他地区から転入した新しいクラブ(マンション)
85	スポーツ広場の管理をしている。
86	社協の協力を得て、定例会を月1回開催している。

87	クラブ設立50周年を記念して文集を発行した。
88	女性部を設立して活動が盛んになった。
89	そば打ち忘年会
90	子どもとのさつまいも掘り会
91	育成会とタイアップした農業体験学習
92	地域の各種団体と連携した奉仕活動
93	民話の勉強会
94	小学校児童の下校時の安全パトロール
95	65歳以上全員会員になっている。
96	市の要請に応じて、手品や舞踊を披露している。
97	作品展の実施
98	児童遊園地内の危険物の収集・遊具の修理
99	80歳代と70歳代の親睦会を分けて実施している。
100	夏祭りの際の模擬店
101	公衆トイレの清掃管理をしている。
102	室内ゲートボール場があること
103	寿学級に5回以上出席すると日帰り旅行に参加できる。
104	青春クラブの名称を付けた
105	地区の介護施設と連携して学習会・交流会をしている。
106	歌唱の指導者に恵まれ、町の福祉祭りでコーラスを発表している。
107	元気な高齢者が扶助的な手伝いをしている。
108	初代会長が会の歌を作詞して歌っている。
109	川沿いに30年間に渡り桜を植栽し、見事な花を咲かせている。
110	神楽保存会
111	慶弔規定を設けている。
112	戦没者慰霊祭を年2回実施している。
113	入会希望者が多いこと。



## 16 最も楽しんでいる活動について（問14）

### c 【全体の傾向】

- 会員相互の親睦を図るレクリエーション等の事業だけでなく、神社の清掃、花いっぱい運動、子どもの見守りなど社会奉仕に関する事業も楽しんでいるとの回答が多くあった。
- 介護予防教室、健康教室など、健康に関する講座等についても、楽しんでいるとの回答が多くあった。

### 【会員が最も楽しんでいる活動の内容について】

NO	楽しんでいる活動（順不同）
1	神社の清掃
2	親睦旅行
3	花いっぱい運動
4	カラオケ教室
5	お茶の会
6	グランドゴルフ
7	地区の祭典
8	芋煮会
9	大正琴演奏鑑賞会
10	ゲートボール
11	ペタンク
12	敬老会
13	お花見
14	高齢者学級
15	温泉旅行
16	手芸教室
17	川柳
18	納涼会
19	ラジオ体操
20	書道教室
21	保健師を呼んでの健康教室
22	麻雀
23	サロン
24	折り紙

25	文学勉強会
26	県内を知るための研修旅行
27	月1回の「親睦の日」
28	健康に関する講話
29	クリスマス会
30	野菜作りと販売
31	三世代交流会
32	市老連の福祉大会
33	民謡
34	合唱
35	日本舞踊
36	押し花
37	切り絵
38	小学校の運動会への参加
39	昔の遊び
40	老人ホームの訪問
41	リフォーム講座
42	パソコン講座
43	交通安全講習会
44	施設巡り
45	児童センターでの奉仕活動
46	小規模の趣味活動
47	生き生き貯筋体操
48	納涼盆踊り大会
49	福祉センターでの勉強会
50	花見
51	老人大学
52	ボーリング大会
53	農休みの慰安会
54	はつらつシルバーの集い
55	昼食を挟んだ語り合いの場
56	公民館祭りでの芸能発表会
57	編み物
58	紅葉狩り
59	バーベキュー

60	短歌
61	認知症予防の活動・学習
62	青色回転灯車でのパトロール
63	リズム運動
64	笑いのある講座
65	書道(写経)
66	手芸教室と作品を持つての友愛活動
67	ほうとう会
68	県内施設の研修
69	懐メロの合唱
70	防犯講習会
71	市のスポーツ大会

## 17 会員の参加の多い行事・活動について

### 【全体の傾向】

- 「最も楽しんでいる活動」と「参加の多い事業」が同じ場合が多かった。

### 【会員の参加の多い活動の内容について】

NO	参加の多い行事・活動 (順不同)
1	新年会・レクリエーション
2	小旅行
3	月一回の顔合わせ
4	有価物の収集
5	清掃活動
6	花いっぱい運動
7	グランドゴルフ
8	市民運動会
9	総会
10	新年お楽しみ会
11	河川清掃
12	祭典準備
13	料理教室
14	歩け歩け大会
15	手芸
16	ウォーキング

17	下校時の子供の見守り
18	餅つき
19	囲碁
20	将棋
21	俳句
22	短歌
23	彼岸の墓参り
24	ペットボトルの蓋の収集
25	ラジオ体操
26	社会奉仕
27	いきいきサロン
28	太極拳
29	除草作業、植栽作業
30	カラオケ
31	コーラス
32	ほうとう大会
33	駅周辺の清掃活動
34	高齢者学級
35	児童の「昔調べ」インタビューへの対応
36	小学生との交流会
37	おしるこ会
38	農作物の収穫作業
39	福祉施設での奉仕活動
40	趣味のクラブ活動
41	花の抽選会
42	体操教室
43	飲食店でのお茶のみ懇親会
44	社協主催の温泉利用(入浴バス)
45	輪投げ
46	区内の祭典
47	遺跡の清掃活動
48	ブランドゴルフ・カラオケ等の愛好会
49	慰霊祭
50	ビンゴゲーム
51	老老介護の体験談

52	おしゃべり会
53	食事会
54	三世代交流スポーツの集い
55	社会問題講話会
56	青色回転灯車でのパトロール
57	学園祭
58	健康講座
59	ふれあい集会
60	軽スポーツ
61	食生活改善委員と作る食事会
62	介護予防教室
63	夏祭りへの模擬店の出店
64	写真クラブ
65	友愛クラブ
66	保育園児との交流会
67	防犯パトロール
68	観劇

## 18 活動上の課題・問題点について

### 【全体の傾向】

- 会員の減少(新入会員がいない)、役員の後任者がいない、の2点については、ほとんどの老人クラブの課題であった。
- この外に、活動資金が不足している、交通手段(送迎の車)が確保できない、活動の場所が確保できない、活動・行事とも参加者が限定されている、が多くのクラブの課題であった。

NO	課題・問題点 (順不同)
1	男性が少ない
2	男性リーダーが欲しい
3	一人暮らしの高齢者が多い
4	若手会員の不足
5	施設に入所する人が多い
6	「老人クラブ」の名称に問題がある。
7	60歳で加入する人がいない。
8	ボランティア会員の勧誘

9	老人クラブの名称に違和感を感じる人が多い。
10	役員になりたくないためにクラブにも加入しない
11	クラブの存続が危ぶまれる。
12	実質的に活動するのが70歳代になっている。
13	男性の参加者が少ない。
14	70歳未満の会員がいない。
15	新入会員・役員等の課題あるが、深く考えないこととしている。
16	勧誘活動に力を入れているが、加入者が少ない。
17	会員数が減り、行事が実施できなくなった。
18	核家族化により家の負担が重く、参加できない。
19	老人クラブ活動に賛同できない人が多くなっている。
20	高齢者が家を守る中心的立場になっていて、クラブの活動に参加できない。
21	役員不足
22	会長の引き受け手がいない
23	リーダーの育成
24	会長が病気になってしまった。
25	会長の引き受け手がなく、解散の危機にある。
26	会長の体調がすぐれない。
27	正副会長が体調を崩し、活動休止状態になっている。
28	サロンの指導者が見つからない
29	役員ローテーションの確立
30	クラブ活動の日程調整が難しい
31	60歳代はスポーツ行事に、70歳以上は奉仕活動に参加する傾向がある。
32	考えられる対策をいろいろ実施しても参加者が増加しない。
33	デイサービスに行っている人が多く、参加できない
34	参加する人が固定している。
35	農業従事者は参加する時間がない。
36	夫婦の場合、どちらかが健康上の問題を抱えることが多く、介護等で参加できない。
37	会員の希望調査をすること
38	男性は、地域の神社総代、世話人などをしており、参加できない。
39	体力的に参加できない会員が増加している。
40	農繁期には参加者が少なくなる。
41	健康上の理由で県外旅行に行けない人が多い。
42	活動出来ない人への配慮
43	70代と80代の方の活動力と人生観の違い

44	会員の1/4が体調不良で行事に参加できない。
45	友愛活動はプライバシーの問題があるため個人的な声かけになってしまう。
46	会員のうち65%以上が85歳以上の高齢者になっていること。
47	人間関係のトラブルが多い。
48	終身教育を受けた者から団塊へ世代への引継ぎに苦慮している。
49	屋外の活動が少なくなっている。
50	学習活動が少ない
51	地域に役立つ活動をもっと行いたい。
52	高齢者向けの仕事を創出したい。
53	市町村合併による地域力の低下
54	社会参加が認知症予防になると考えている。
55	後期高齢者等、国のために奉仕した人を評価するような行政の対策が必要
56	クラブの運営と活動がマンネリ化している。
57	会費だけ払ってくれる会員に何かしてやれないか考えている。
58	市老連・県老連の行事へ参加する人がいない。
59	市町村合併により行政の指導・助成が減ってしまった。
60	地域により活動の格差がある。
61	資金不足でジュース等が支給できない
62	会場費が高い
63	予算不足
64	グランドゴルフをやりたいが、グランドや用具が用意できない。
65	食事を出さないと人が集まらない。
66	集会場所にカラオケの設備が欲しい。
67	行政は、助成するだけでなく、併せて個々の指導をして欲しい。
68	個々の事業に対する行政の指導をお願いしたい。
69	活動できる広い場所がない。
70	集まりをする会場がない。
71	活動できる広場が借用できなくなった。
72	会場までの足の確保
73	交通安全
74	行事参加時の交通安全対策
75	交通手段が確保できない
76	送迎ができない。
77	地域全体に活力がなくなっている。
78	野生動物の被害で花いっぱい運動ができなくなった。

## 19 課題・問題点に対する取り組みについて（問18）

### 【全体の傾向】

- 親会員の加入促進策については、役員のほか、地域の組織等と連携して取り組んでいるという回答があった。
- 役員については、組織の簡素化、新役員に対する指導など、の方法がとられているところがあった。
- 実施する事業についても、多くの会員が参加できるよう地域の実情に応じた見直しが行われている。
- 行政への財政支援の要望も多く出された。
- 交通手段の確保については、協力してもらえる人へ、相乗り等を依頼しているとの回答があった。

NO	課題・問題点に関する取り組み（順不同）
1	加入年齢に満たない男性に加入を勧めている。
2	口コミ、戸別訪問による活動
3	自治会、民生委員等との連携
4	地区に住む70歳以上の住民を対象にアンケート調査を実施、活動に対する意見を集約した。
5	積極的な声かけ
6	会員による一人暮らし高齢者の訪問
7	積極的な広報活動
8	ターゲットを絞って入会を勧誘している。
9	ブロックごとに班長を決め、参加を呼びかけている。
10	引きこもりがちになる高齢者層への呼びかけ、語りかけは何としても必要
11	高齢者同士の連帯感を大切にしていきたい。
12	そばや餅作りをし、できたものを一人住まいの高齢者等に届けている。
13	自治会役員と解決策を検討している。
14	他の先進的なクラブの活動を参考にする。
15	日常のふれあいを大切に、誘い合っている。
16	自治会と協力して老人クラブのあり方を検討している。
17	自治会に「福祉部」を設け、加入を促進している。
18	家族にも加入を働きかけている。
19	自治会主体で高齢者を含めた地域全体の活動を提案する。



20	ふれあい生き生きサロン参加者へクラブへの加入を呼びかけている。
21	老人大学への参加を呼びかけている。
22	年2回、加入促進活動を実施した。
23	現在、希望加入であるが全員加入も検討している。
24	役員一人一人が1名の入会者を目標にしている。
25	入会を強制できないので、ねばり強く働きかけている。
26	魅力のある会にするよう努力している。
27	老人クラブの目的・意識の高揚を図り、参加するメリットを訴える。
28	先輩に相談している。
29	クラブの名称を変更した。
30	代々の役員が入会を勧めている。
31	対応しようがない。
32	市の「サポートリーダー」を大勢の人に受けていただき、事務局に参加してもらおう。
33	「協力員」を指定して応援してもらっている。
34	各戸を訪問している。
35	65歳になれば必然的に加入し、役員は年の順と決めている。
36	サロンに非会員への声かけをしている。
37	家族に働きかけている。
38	加入年齢の引き下げについて検討している。
39	いきいきサロンへの移行を検討している。
40	他県や他地区の情報を収集している。
41	複数の自治会と合同で勧誘している。
42	各会員が近隣の友人に加入を働きかけている。
43	行政や社協とタイアップして取り組みたい
44	区長や公民館長が集まって存続について話し合っている。
45	教育委員会の社会体育係と連携して取り組む。
46	60歳代、70歳代の入会があり、今後希望がもてる。
47	寄る年波に勝てず対策の取りようがない。
48	老人クラブに入会するメリットを考えたい。
49	役員の任期を1年とした。
50	社会福祉協議会の支部と合同で活動をしている。
51	役員の選出方法の改正を検討中
52	役員の仕事の軽減を図っている。

53	区の役員がそのままクラブの役員になっている。
54	新任の役員に対する支援を行っている。
55	役員だけでなく、出来る人が協力する。
56	役員組織の簡素化(ポスト削減)
57	役員が頑張れるだけ努力して続けてやろうと申し合わせた。
58	若い女性会員に役員(会長)を依頼した。
59	ベタンクを始めたら参加者が増加した。
60	参加した人がよかったと思うような事業を工夫して実施している。
61	例会等の通知については、メモにして配付している。
62	年間行事を会員全員に配付し、家の中に掲示してもらっている。
63	男性にとって魅力ある活動を実施するよう努めている。
64	事業実施日について、アンケートを行って決めている。
65	夫婦での参加を呼びかけている。
66	役員以外に「連絡員」を設けている。
67	参加事業への選択制の導入
68	非会員に対しても行事の連絡をしている。
69	行事開催日に有線放送で参加を呼びかけている。
70	友愛訪問時に行事参加への一声運動を行っている。
71	趣味や健康づくりなど同じ目的を持つ人たちのグループ化
72	友愛活動について、プライバシーの問題もあるので、茶飲み友達のような関係になるようにしている。
73	参加者には茶菓子、弁当を出すようにしている。
74	車椅子でも参加できる行事の実施
75	各個人の家を訪問し、健康状態のチェックをしている。
76	高齢者向けの講話の実施
77	ビデオ、映画鑑賞会
78	会報による健康指導
79	学習会、手芸、文学等の活動に力を入れていく。
80	有価物の回収を行い、活動費用を捻出している。
81	参加しやすいよう県外旅行を日帰りの県内旅行に変更した。
82	行事ごとにその喜びを語り合っている。
83	友愛訪問活動を増やした。
84	例会等で会員の健康増進について話し合っている。

85	カラオケ機器を購入し、親睦に役立てている。
86	地域の特産品づくりへの取り組み
87	会員相互で健康状態の確認をしている。
88	会員からのアイデア募集
89	全員が傷害保険に加入する。
90	町の歴史の話をする。
91	老人クラブ活動を「小地域の福祉活動」という観点から、見直しを行いたい。
92	座ったままできる活動・体操を研究している。
93	各種行事の際の会費の徴収
94	行政の支援が必要
95	自治体へ助成金の増額を要請する。
96	運営費用について、特別会費と寄付金でまかなっている。
97	会費の値上げを検討している。
98	資金に対する行政の支援をお願いしたい。
99	元気老人対策のため、県からも財政的な支援の拡大をお願いしたい。
100	65歳以上の人に恩恵を与える条件で区から助成金をもらって、新しい取り組みを実施した。
101	会員増を主眼に置き、壮年層との合同行事、会合等の機会に啓蒙活動をしている。
102	活動が出来る空き屋等を捜している。
103	行政に働きかけ、町内の空き地を借りて「ふれあい広場」を設けた。
104	役員が会員の病院の送迎を行っている。
105	自動車に相乗りして助け合うようにしている。
106	社協に送迎をお願いしている。
107	送迎等に行政の支援をお願いしたい。
108	バス提供について行政への働きかけを行う。
109	車を出してくれる人に会から車代を出している。
110	行事の際、会員以外の人に自動車の協力をお願いしている。
111	車の乗り合わせが出来ないときは老人クラブの負担でタクシーを利用している。

## 単位老人クラブ実態調査票

山梨県福祉保健部長寿社会課

\*この調査表に記入された内容は、調査の集計目的以外に使用する事はありません。  
また集計にあたり、個別のクラブ名や個人情報公表することはありません。

(ご記入上の注意事項)

- 1) 活動実績については、平成20年度の実績でお答え下さい。  
それ以外の質問には、特に指定がなければ平成21年10月1日現在の状況でお答え下さい。
- 2) 該当する番号や記号に○印をつけ、口内には文字や数字をご記入下さい。
- 3) 原則として会長様をご記入下さい。

問1 貴クラブの名称と連絡先をご記入下さい。

名称	
事務局所在地	山梨県 (市・郡)
電話	( )-( )-( )
設立年代	1 昭和29年以前 2 昭和30年代 3 昭和40年代 4 昭和50年代 5 昭和60～平成6年 6 平成7～16年 7 平成17年以降 8 不明

問2 加入年齢は何歳からですか。(1つだけ○)

1 60歳から	4 その他( )
2 65歳から	5 特に定めていない
3 70歳から	

問3 会員数は何人ですか。(平成21年10月1日現在でご記入下さい。)

年齢	男性	女性	合計
60歳未満	人	人	人
60～69歳	人	人	人
70～79歳	人	人	人
80歳以上	人	人	人
合計	人	人	人

問4 ここ1年間（平成20年10月1日～平成21年10月1日）の入会者、退会者、逝去者は何人でしたか。

入会者	人
退会者	人
逝去者	人

問5 入会金について伺います。

1 入会金あり (            円)	2 入会金なし
-------------------------	---------

問6 平成20年度の1人あたりの年間会費額はいくらですか。  
（1つだけ○）（サークル会費や旅行積み立て金等は除きます。）

1 1,000円未満	3 1,500～1,999円	5 2,500～2,999円
2 1,000～1,499円	4 2,000～2,499円	6 3,000円以上

問7 平成20年度収入決算（金額）について下表にご記入下さい。  
（サークル会費や旅行積み立て金等は除きます。）  
1～5以外の費目については、6に合計してご記入下さい。

費目	（百万）		（千）		円
1 会費					円
2 行政の助成金					円
3 社協や町内会等の補助金・助成金					円
4 事業収入					円
5 寄付金					円
6 その他収入					円
7 繰越収入					円
合計					円

問8 平成21年度の役員等について伺います。

イ) 会長について

性別	年齢	在職年数	任期年数
1 男性 2 女性	歳	年	年

ロ) 副会長について

男性	人	女性	人
----	---	----	---

ハ) 平成20年度における役員会の開催回数は何回でしたか。(1つだけ○)

1 1~3回	2 4~9回	3 10回以上
--------	--------	---------

問9 平成20年度の、会員全員が定期的に集まる例会や総会について伺います。

イ) 何回開催しましたか。(1つだけ○)

1 1~3回	2 4~9回	3 10回以上
--------	--------	---------

ロ) 会員の平均参加状況は、どの程度でしたか。(1つだけ○)

1 概ね4割未満	2 概ね4割以上6割未満	3 概ね6割以上
----------	--------------	----------

ハ) どこで開催していますか。(いくつでも○)

1 会長宅	4 老人憩いの家
2 公民館	5 その他
3 町内会や自治会等の集会所	( )

問10 会員への情報伝達について伺います。

イ) 情報伝達手段はどのようなものですか。(いくつでも○)

1 会報	5 回覧板
2 お知らせ・連絡メモの配付	6 その他 ( )
3 電話連絡網	
4 有線放送	

問11 会員の加入促進に取り組んでいますか。(1つだけ○)

1 取り組んでいる	2 取り組んでいない
-----------	------------

取り組んでいるに○印をつけた方 イ) ロ) に○印と記述をお願いします。

イ) 誰が取り組んでいますか。(いくつでも○)

1 役員	2 リーダー	3 会員	4 その他( )
------	--------	------	----------

ロ) どの様に取り組んでいますか。(いくつでも○)

1 口コミ	2 戸別訪問	3 チラシ作成	4 その他 ( )
-------	--------	---------	-----------

(具体的な取り組み方法を教えてください)
----------------------

問12 会員の加入促進関連として、貴クラブには「〇〇老人クラブ」  
以外に愛称が付いていますか。(例：〇〇町ことぶきクラブ)

1 付いている	2 付いていない
---------	----------

イ) 問12で「1 付いている」と回答したクラブに伺います。  
愛称名は何ですか。また愛称を付けた理由は何ですか。

愛称名 ( )
愛称を付けた理由

ロ) 問12で「2 付いていない」と回答したクラブに伺います。  
愛称を付けることを検討していますか。また、その理由は何ですか。

1 検討している	2 検討していない
----------	-----------

(検討している、あるいは検討していない理由を教えてください。)
---------------------------------

**問13 活動・事業の実施状況について伺います。**

**活動項目は貴クラブで実施している活動とし、市町村老連・県老連・地区自治会等主催のものへの参加（文化展出展等）は除いて下さい。**

A～Cの表内の活動項目について、以下の質問にご回答下さい。

- 1) 活動を実施していますか。○をつけて下さい。
- 2) 実施している場合、指定の項目については年間の活動回数等をご記入下さい。

**A 健康・スポーツ活動**

	実施していますか。	
健康・介護予防に関する講習・教室	いる	いない
グラウンドゴルフ	いる	いない
ゲートボール	いる	いない
ウォーキング(歩け歩け運動)	いる	いない
体操	いる	いない
健康診断受診促進	いる	いない
輪投げ	いる	いない
体力測定	いる	いない
料理教室	いる	いない
ペタンク	いる	いない
卓球	いる	いない
ボーリング	いる	いない
その他の実施項目	( )	

**B 友愛・奉仕・ボランティア活動**

<p>友愛訪問活動</p> <p>※友愛訪問活動とは 病弱や寝たきり、ひとり暮らしなど在宅のお年寄り・家族の暮らしを支える活動 例：話し相手、外出支援等</p>	<p>① 実施していますか。 ( いる いない )</p> <p>② 友愛活動部員は何人いますか。 ( )人</p> <p>③ 友愛班・チーム数はいくつですか。 ( ) 班・チーム</p> <p>④ 訪問先の決め方 ( )</p> <p>⑤ 年間活動回数は何回ですか。 ( )回</p> <p>⑥ 活動内容は何か。 (いくつでも○)</p> <p>1 話し相手 2 日常生活支援 3 外出支援 4 声かけ運動 5 その他 ( )</p>
--	--



<p>サロン活動</p> <p>※サロン活動とは 地域の高齢者なら誰でも、気軽に集える地域のたまり場づくり</p>	<p>① 実施していますか。 ( いる いない )</p> <p>② 平均参加人数は何人ですか。( )人</p> <p>③ 集まる場所はどこですか。( )</p> <p>④ 月何回活動していますか。( )回</p> <p>⑤ スタッフは何人いますか。( )人 どのような人ですか。 ( 社会福祉協議会、民生委員、老人クラブ役員、 自治会役員、その他( ) )</p> <p>⑥ 基本的な活動内容はどのようなものですか。 体操・手芸・食事・健康指導・学習会を同時開催している場合、それについてもご記入ください。 ( )</p> <p>⑦ 参加料(飲物、お弁当代含む)はありますか。 ( ある ( 円) ない )</p>	
<p>社会奉仕の日 (9月20日)の実施</p>	<p>① 実施していますか。( いる いない )</p> <p>② 参加者は何人ですか ( )人</p> <p>③ 活動内容 ( )</p>	
<p>清掃活動</p>	<p>いる</p>	<p>いない</p>
<p>花いっぱい美化運動</p>	<p>いる</p>	<p>いない</p>
<p>廃品回収・リサイクル活動</p>	<p>いる</p>	<p>いない</p>
<p>施設訪問ボランティア</p>	<p>いる</p>	<p>いない</p>
<p>施設等への物品の寄贈</p>	<p>いる</p>	<p>いない</p>
<p>登下校時等の 子どもの 見守り活動</p>	<p>① 実施していますか。( いる いない )</p> <p>② 実施者は何人ですか ( )人</p> <p>③ 実施者の選任方法 ( )</p> <p>④ 一日何回活動されていますか。 ( 朝 夕方 朝夕2回 )</p>	
<p>その他の実施項目</p>	<p>( )</p>	



お疲れ様です。  
少し休憩していただいて、  
もう一頑張りお願いいたします！

C 学習、趣味・レクリエーション、地域交流・文化伝承活動等

	実施していますか。	
研修旅行(除:親睦旅行)	いる	いない
交通安全に関する学習	いる	いない
医療・介護・福祉に関する学習	いる	いない
老人クラブ活動に関する学習	いる	いない
生きがいに関する学習	いる	いない
認知症に関する学習	いる	いない
パソコン教室	いる	いない
新年会・忘年会	いる	いない
親睦旅行	いる	いない
カラオケ	いる	いない
民謡	いる	いない
ダンス・踊り	いる	いない
手芸	いる	いない
囲碁・将棋	いる	いない
コーラス	いる	いない
俳句・川柳・短歌	いる	いない
書道	いる	いない
交通安全運動	いる	いない
防犯・防災活動	いる	いない
悪徳商法等被害防止の取組	いる	いない
昔の遊びの伝承	いる	いない
郷土芸能・祭り事の伝承	いる	いない
戦争体験の記録・伝承	いる	いない
公共物の管理	いる	いない
子育て支援	いる	いない
その他の実施項目	( )	

問14 貴クラブの自慢・特色は何ですか。

問15 貴クラブの会員が、最も楽しんでいる活動は何ですか。

問16 貴クラブ会員の参加の多い行事・活動は何ですか。

問17 貴クラブの活動上の課題・問題点は何ですか。

問18 課題・問題点に対して、どのような取り組みをされていますか。

ご協力ありがとうございました。

